

教科書データ作成仕様書

件 名 「教科書データの作成」

1. 目的

大学入試センターでは、検定済教科書（以下「教科書」という。）を横断的に検索・閲覧できるデータベースを構築しており、教科書改訂ごとに内容の更新を行っている。

本調達においては、その更新作業を円滑に実施するために必要な「教科書データの作成」を行う。

2. 作業内容

(1) 別紙 1「教科書データ入力仕様」及び別紙 2「教科書データ入力に係る HTML 仕様」に従い、別紙 4「教科書データ入力対象教科書一覧」で指定した教科書の記載内容を HTML ファイル（簡易タグ及び HTML タグを教科書データに付加したファイル）として作成すること。なお、作業開始日は令和 8 年 6 月 15 日(月)とする。

(2) 数学 I 及び数学 A については、(1)の他に別紙 3「教科書画像データ作成仕様書」に従い、教科書の記載内容を 1 ページごとにスキャナーで読み取って、PNG ファイル形式で作成すること。

(3) (1)で作成したファイルについては、データのベリファイ（検証）を必ず行うこと。また、作成したデータの識字率は 99.9%以上とし、固有名詞は 100%とすること。

(4) HTML ファイルのタグ（簡易タグを含む）のエラー排除は、目視チェックの他に、センターで貸与するファイルチェックプログラムを使用し、確認すること。

(5) データの作成に当たっては、担当者との綿密な打合せを行うこと。

(6) 作業件数

冊数：204 冊

対象教科書：別紙 4「教科書データ入力対象教科書一覧」のとおり

3. 貸与品

(1) ファイルチェックプログラム（CD 1 枚）

(2) 別紙 4「教科書データ入力対象教科書一覧」に記載されている教科書（各 1 冊）。

ただし、数学 I 及び数学 A については、スキャナー取り込み用として、更に 1 冊ずつ貸与する。

4. 成果物確認検査

「5. 納期及び納品物」に示す納期ごとに、作成済みの HTML ファイルデータを次の期日までに大学入試センターへ提出し、データの作成方法の確認検査を受けること。また、数学 I 及び数学 A については、PNG ファイルも提出すること。

① 令和 8 年 7 月 17 日(金)

② 令和 8 年 11 月 30 日(月)

5. 納期及び納品物

次の2回に分けて、それぞれの納期までに当該教科書データを納品すること。納品する教科書データの内訳については、別紙4「教科書データ入力対象教科書一覧」を参照すること。

- ① 令和8年8月7日(金)〔24冊〕
- ② 令和8年12月18日(金)〔180冊〕

いずれについても、貸与した教科書及び各教科書のHTMLファイルデータを収録した正・副各1枚のCD-R（Windows環境下で読み取りが可能なもの）を納品すること。また、数学I及び数学Aについては、上記CD-RにPNGファイルも収録すること。収録の際のディレクトリ構成は別途指示する。

なお、納品後にエラーが発見された場合は、大学入試センターの指定するインストール請負業者と協力し、エラー原因を解明した上で、速やかに修正するものとする。なお、当該作業に係る経費は、全て請負者が負担すること。

6. 引渡し・納品場所

大学入試センター事業部事業第二課

7. 貸与品の取扱要領

- (1) 請負者は、貸与品を輸送する際には収納ケースを使用し、丁寧に取り扱うこと。
- (2) 貸与品の管理については、万全の措置を施し、返却時まで善良なる管理をもって保管し、紛失等がないよう十分注意すること。ただし、貸与した教科書については、作業に必要な断裁・加工を行うことは差し支えない。

8. 入札参加資格

入札に参加しようとするものは、次の(1)及び(2)の条件を満たすこと。

- (1) 本業務を遂行するための体制、スケジュール、データチェックの方法等を提案書に分かりやすく記載すること。
- (2) 本業務は高度な入力技術を必要とするため、以下のいずれかの条件を満たすこと。
 - ① 過去5年間に1契約で250万文字以上の文字をXML又はHTML形式で入力した実績があること。（実績を証明する契約書の写しを提出すること。）
 - ② 過去5年間に1契約で1,500万文字以上のデータエントリー業務の実績があること。（実績を証明する契約書の写しを提出すること。）
 - ③ XMLまたはHTML形式で文字入力する技能・技術を有すること。別途指示するサンプルデータを本仕様書にしたがって作成し期限までに提出すること。

9. その他

- (1) 請負者は、独立行政法人大学入試センター契約事務取扱規則を遵守すること。
- (2) その他詳細については、大学入試センター担当者と協議し、その指示に従うものとする。

教科書データ入力仕様

独立行政法人大学入試センター

1. ファイル作成に関する仕様

- (1) ファイルは1教科書ごとに1ファイルとする。
- (2) ファイルの名称
 - I ファイルの名称は、教科書番号に基づき決定する。
 - II 日本語部分はローマ字に置き換え半角の小文字を使用する。
 - III 英語部分は半角で大文字を使用する。
 - IV 教科書番号内のブランクやハイフンは除外する。
 - V 数字はすべて半角を使用する。
 - VI ファイル属性として「.html」を半角小文字で付加する。

例：教科書番号が、「数A002-901」，「CI002-901」の場合は、それぞれ「suugakuA002901.html」，「eigoCI002902.html」となる。

- (3) 書誌的データ
 - I ファイルの先頭に書誌的データとして「科目名，教科書名，発行会社名，教科書番号，検定年月日，発行年月日」を入力する。（書誌的データについては、別紙4「教科書データ入力対象教科書一覧」を参照。）
 - II 書誌的データの入力に当たっては以下のようにそれぞれのタグを付けて入力する。
 - III タグに用いる<>は必ず全角文字で入力すること。
<科目>科目名<改行>
<書名>教科書名<改行>
<会社>発行会社名<改行>
<番号>教科書番号<改行>
<検定>検定年月日<改行>
<発行>発行年月日<改行>

例：<科目>公共
<書名>公共
<会社>東京書籍
<番号>公共002-001
<検定>令和7年3月23日（*和暦と西暦が併記されている場合は、和暦のみ入力する。）
<発行>令和8年2月10日（*和暦と西暦が併記されている場合は、和暦のみ入力する。）

2. フォーマットに関する入力仕様

(1) 目次

I 1 ページが左上から右下に
1 列で構成されている場合

① _____	
② _____	
③ _____	
④ _____	

●入力仕様

¥目次 の後、上から下、左から右へ項目の流れに沿い入力を行う。

II 1 ページが左上から右下に
2 列で構成されている場合

① _____	⑤ _____	
② _____	⑥ _____	
③ _____	⑦ _____	
④ _____	⑧ _____	

●入力仕様

1. ¥目次 の後、1 列目の上から下、左から右へ項目の流れに沿い入力を行う。
2. 2 列目も同様とする。

III 1 ページが左上から右下に
1 列、複数列の混合で構成されている場合

① _____		
② _____	④ _____	
③ _____	⑤ _____	
⑥ _____		
⑦ _____	⑨ _____	
⑧ _____	⑩ _____	

●入力仕様

1. ¥目次 の後、上から下、左から右へ項目の流れに沿い入力を行う。
2. 複数列の行は、1 列目の上から下、左から右へ項目の流れに沿い入力を行う。
3. 2 列目以降も同様とする。

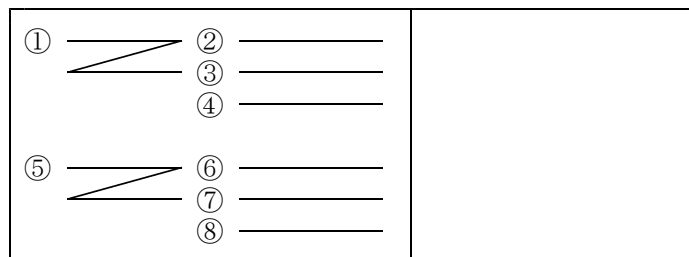
IV 1 ページが左上から右下に
1 列で構成されている場合
(1 行が部分的に分割されている形 (①, ④))

① —	_____	
	② _____	
	③ _____	
④ —	_____	
	⑤ _____	
	⑥ _____	

●入力仕様

¥目次 の後、上から下、左から右へ項目の流れに沿い入力を行う。

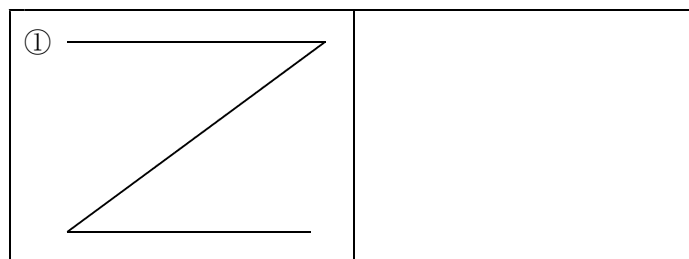
- V 1 ページが左上から右下に
1 列，複数列の混合で構成さ
れている場合
(内容が複数行にまたがる場
合あり (①, ⑤))



- 入力仕様
1. ¥目次 の後，上から下，左から右へ項目の流れに沿い入
力を行う。
2. 複数列の行は，1 列目の上から下，左から右へ項目の流れ
に沿い入力を行う。

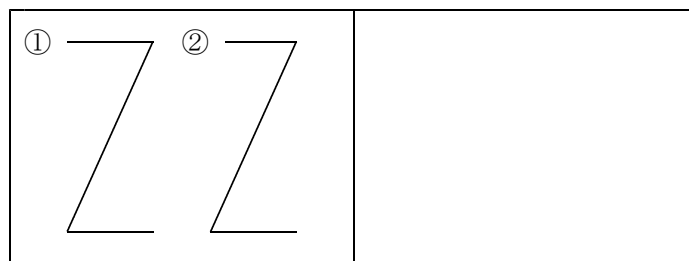
(2) 本文

- I 1 ページが左上から右下に
1 列で構成されている場合



- 入力仕様
1. ¥頁nnn ¥本文 の後，上から下，左から右へ文章の流
れに沿い入力を行う。
2. 実際はページが振られているにもかかわらずページが印刷
されていない場合 (隠れページ) があるが，その場合にも前
後のページから判断して ¥頁nnn を入力する。

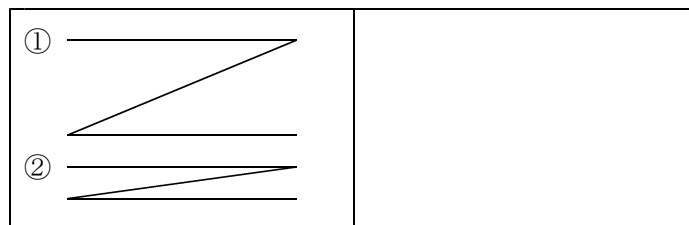
- II 1 ページが左上から右下に
2 列で構成されている場合



- 入力仕様
1. ¥頁nnn ¥本文 の後，1 列目の上から下，左から右へ
文章の流れに沿い入力を行う。
2. 2 列目も同様とする。

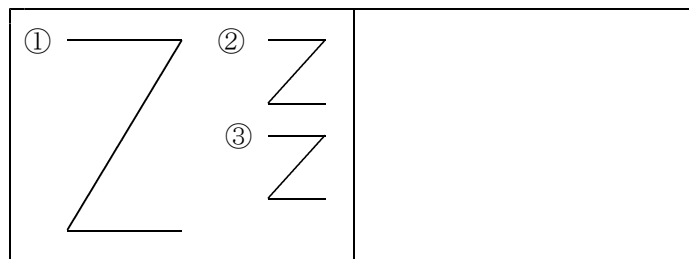
(3) 注釈

- I 注釈がページの下に出現す
る場合 (脚注)



- 入力仕様
1. 上から下，左から右へ文章の流れに沿い入力を行う。
2. 注釈は，¥注釈 の後に入力を行う。

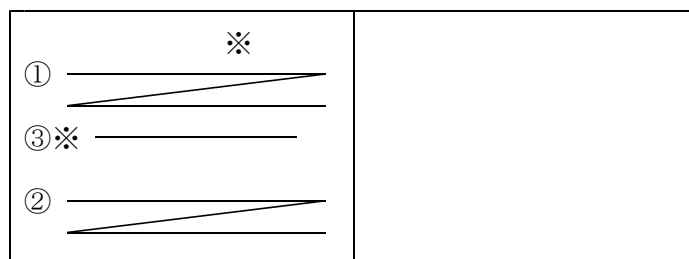
II 注釈がページの右、あるいは左に出現する場合（傍注）



●入力仕様

1. 上から下、左から右へ文章の流れに沿って入力を行う。
2. 注釈は、 \yen 注釈 の後に入力を行う。

III 注釈がページの途中に出現する場合

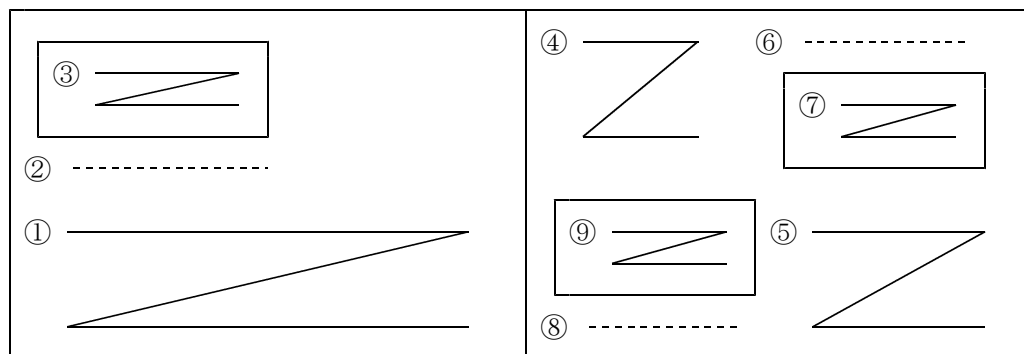


●入力仕様

1. 上から下、左から右へ文章の流れに沿って入力を行う。
2. 注釈は、 \yen 注釈 の後に入力を行う。

(4) 図表

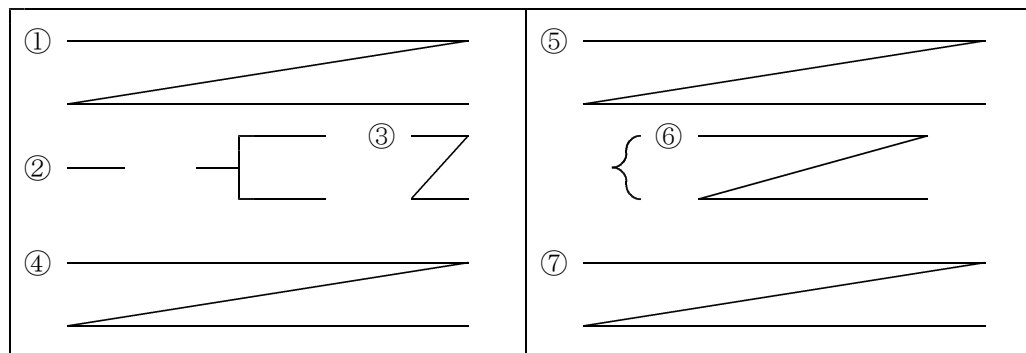
I 1 ページに複数の図表が出現した場合



●入力仕様

1. 図表本体は入力の対象としないが、図表中の文字は判読可能な現代表記のものに限り、上から下、左から右の順に入力する。入力順番が確定できない場合は、適宜入力されていけばよい。
図表中の語句を入力する際には語句間を/（半角のスラッシュ）で区切る。
2. 図表の説明及び図表中の文字は、 \yen 図表 の後に入力を行う。
3. 問題は、 \yen 問題 の順に入力する。

II 本文中に矢印，大カッコなどを含んでいる場合

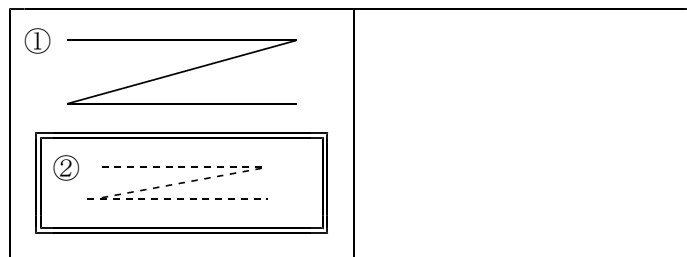


●入力仕様

1. 矢印，大カッコは図表と同様の扱いとし入力対象としない。

(5) 引用資料（囲み記事を含む。）

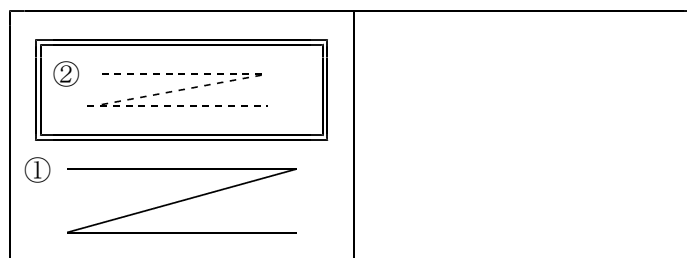
I 1 ページが本文，囲みの順番で構成されている場合



●入力仕様

1. 本文，引用資料とも，上から下，左から右へ文章の流れに沿い入力を行う。
2. 引用資料は，¥引用 の後に入力を行う。

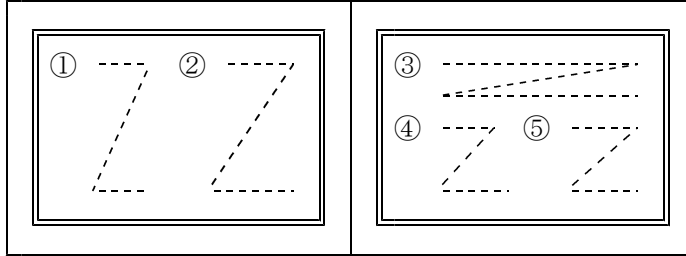
II 1 ページが囲み，本文の順番で構成されている場合



●入力仕様

1. 本文，囲みとも，上から下，左から右へ文章の流れに沿い入力を行う。
2. 引用資料は，¥引用 の後に入力を行う。

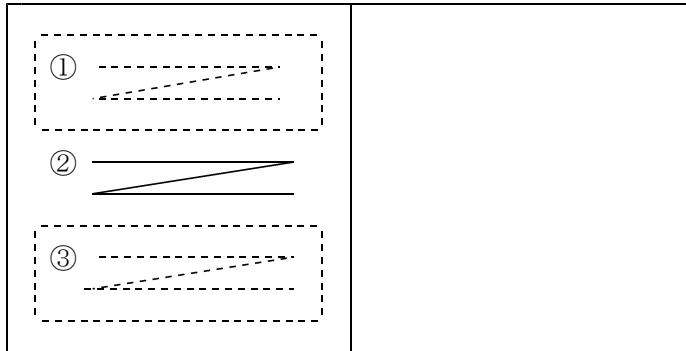
Ⅲ 囲みの部分が、2列あるいは複合パターンで構成されている場合



●入力仕様
上から下、左から右へ文章の流れに沿って入力を行う。

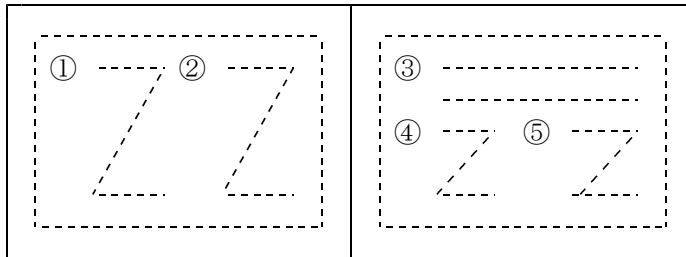
(6) 問題（練習問題、問、例題を含む。）、実験（実習、探究、探究活動を含む。）

I 1ページが本文、問題、実験で構成されている場合



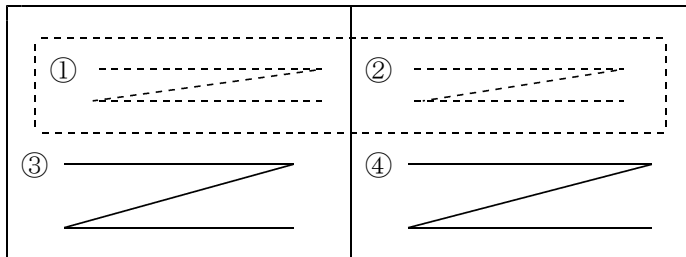
●入力仕様
1. 本文、問題等とも、上から下、左から右へ文章の流れに沿って入力を行う。
2. 本文、問題、実験とも出現順に入力を行う。
3. 問題は、 \forall 問題 の後に入力を行う。
4. 実験は、 \forall 実験 の後に入力を行う。

II 問題等の部分が、2列あるいは複合パターンで構成されている場合



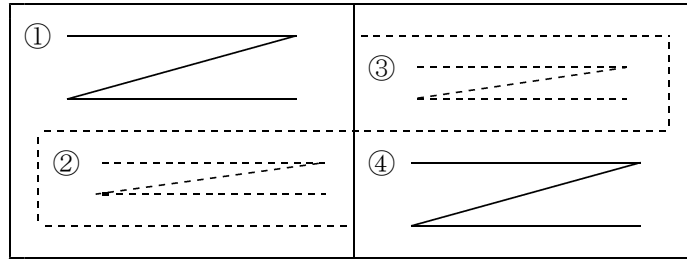
●入力仕様
上から下、左から右へ文章の流れに沿って入力を行う。

Ⅲ-1 問題等が2ページにまたがって構成されている場合



●入力仕様
1. 上から下、左から右へ文章の流れに沿って入力を行う。
2. 2ページ目の問題等は、1ページ目の問題等に続けて入力を行う。①②③が左ページ、④が右ページに属する。
3. 問題は、 \forall 問題 の後に入力を行う。

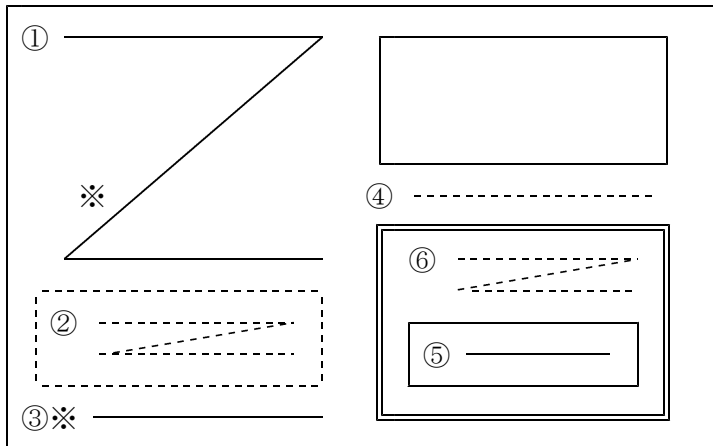
Ⅲ-2



●入力仕様

1. 2ページ目の問題等は、1ページ目の問題等に続けて入力を行う。①②③が左ページ、④が右ページに属する。
2. 問題は、※問題 の後に入力を行う。

(7) 1ページに、本文、問題等（練習問題、問、例題、実験等）、注釈、図表、引用資料が出現した場合

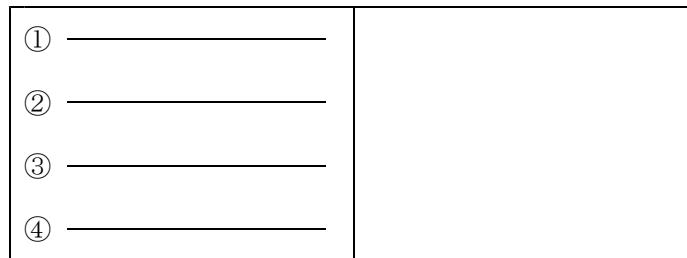


●入力仕様

1. 本文、問題等、注釈、図表、引用資料の順番で入力を行う。
ただし、本文と問題等は出現順に入力するので、問題等が先頭にくる場合や、本文の間に問題等を入力する場合がある。
2. 引用資料、問題等の中に図表が出現した場合、当該図表に関するデータは引用資料等としてではなくそのページの図表データとしてまとめて入力する。(⑤のデータは※図表 の後に④のデータに続いて入力する。)

(8) 索引

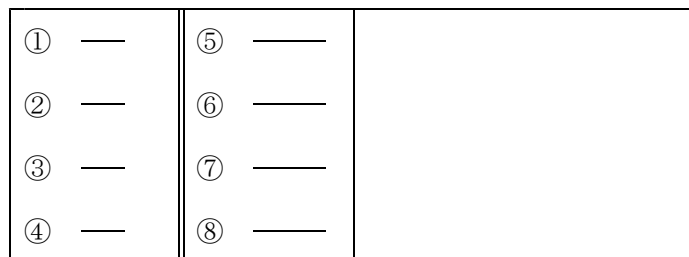
I 1ページが左上から右下に1列で構成されている場合



●入力仕様

※索引 の後、上から下、左から右へ文章の流れに沿って入力を行う。

II 1 ページが左上から右下に複数列で構成されている場合

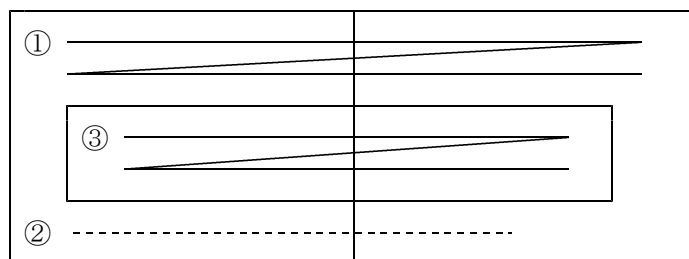


●入力仕様

1. ¥索引 の後、1 列目の上から下、左から右へ文章の流れに沿って入力を行う。
2. 2 列目以降も同様とする。

(9) 表紙（表表紙・裏表紙の裏のこと）及び扉（口絵）

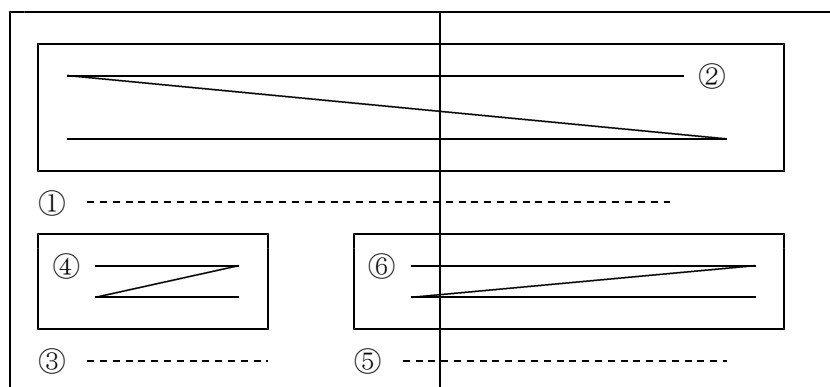
I 表表紙の裏が（見開き）文章と図表で構成されている場合



●入力仕様

1. 表紙（表表紙・裏表紙）自体は入力の対象としない。
2. 表紙（裏）口絵等は、¥口絵 の後に入力を行う。
3. ¥本文 は入力しない。
4. 口絵等は出現する都度入力する。（表表紙、中刷り、裏表紙と分かれて出現してもまとめて入力しない。）
5. 図表本体は入力の対象としないが、図表中の文字は判読可能な現代表記のものに限り、上から下、左から右の順に入力を行う。
6. 図表中の文字の入力順が確定できない場合は、適宜入力されていればよい。
7. 口絵等の部分にページが振られている場合でも、口絵には ¥頁 は入力しない。ただし、「中刷り」部分に本文と通しのページが振られている場合は、口絵としては扱わず、通常の本文のページとして扱う。
8. 口絵等の中の図表データには、¥図表 を入力しない。

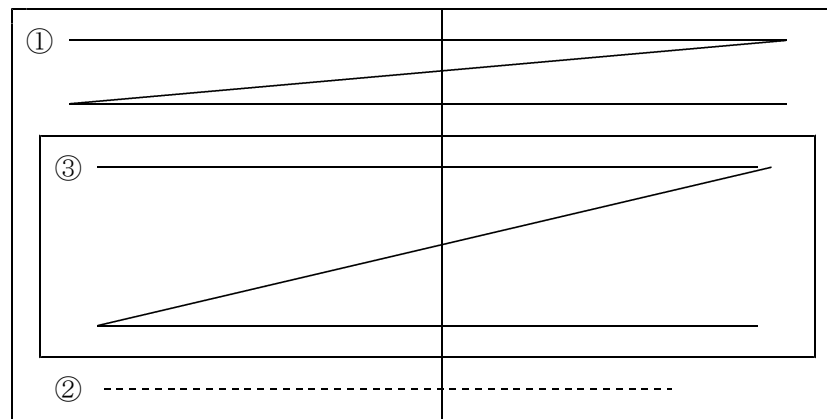
II 裏表紙の前が（見開き）図表で構成されている場合



●入力仕様

1. 図表中の文字が右から左の流れで構成されている場合は、右から左の順に入力する。
2. 複数の図表は、上から下、左から右の順に入力を行う。

Ⅲ 扉が図表と文章で構成されている場合



●入力仕様

1. 表紙と同じ仕様で入力する。
2. ㄥ本文 は入力しない。

文字コード等

1. 原則として、JIS コードで規定された範囲による。
2. 使用コードは、シフトJIS とし、漢字・ひらがな・カタカナは全角で、英数字は半角で入力する。記号類は図表中の語句を区切る「/」（スラッシュ）、図表の見出しと説明文を区切る「:」（コロン）及び教科書内に出現する「¥」（円マーク）は半角で、それ以外のものは全て全角で入力する。
3. タグコードとの区別のため、半角の特殊記号<>及び全角の「¥」（円マーク）は文中には使わない。
4. JIS コードで定義されていない文字（かざり数字やローマ数字など）は、つぎのように別の文字に置き換えられる。
これ以外の文字については類字に置き換えることとし、類字が無い場合は「◆」を入力する。これらの場合、対応表を作成する。
5. 入力書体は、日本語、英数字とも「MS明朝体」に統一する。また、サイズは10.5ポイントに統一する。

No.	文 字	代 替 文 字 候 補
1	Ⓐ	A で代用
2	Ⓐ	a で代用
3	Ⅰ	1 で代用
4	①, ❶	(1)で代用
5	<>	全角の < > で代用
6	¥	半角の¥ で代用
7	VII	英大文字半角のV とI 二つで代用 (VII) (ローマ数字は英大文字半角のI, V, X で代用)
8	—	構造式中の単結合「H—O—H」の「—」は、815C (シフトJIS コード)
9	=	構造式中の二重結合「O=C=O」の「=」は、81AC (シフトJIS コード)
10	≡	構造式中の三重結合「N≡N」の「≡」は、81DF (シフトJIS コード)

※ 8,9,10については、文中に出現し、かつその構造式全体がHTML表記可能な場合のみ使用する。

タグコード

1. ページ数の指定（¥は全角）

<改行>

¥頁nnn <改行>

2. 章の指定（¥は全角）

¥章<改行> （章の始まりのページの先頭にだけ入力する。）

ただし、今回のデータパンチでは、「章」の直近下位の単位である「節」等を「章」と読み替えるものとする。

3. エリアの指定（¥は全角）

(1) 目次 ¥目次<改行>

(2) 索引 ¥索引<改行>

(3) 本文 ¥本文<改行>

(4) 問題 ¥問題<改行>

(5) 実験 ¥実験<改行>

(6) 注釈 ¥注釈<改行>

(7) 図表のキャプション及び図表中の文字 ¥図表<改行>

(8) 引用資料 ¥引用<改行>

(9) 扉・口絵 ¥口絵<改行>

(10) 選択 ¥選択<改行>（*選択部分のすべてのページに、¥頁nnnの次に入力する。）

(11) 公式 ¥公式<改行>

4. 特殊な文字等のためのタグ

上付・下付の添字（数式、化学式及びイオン等を表記する場合）、に対応することとし、それぞれにタグを付けるが、タグの形式はデータの入力形式（HTML）に従う。〔HTMLに係る仕様の詳細については別添「教科書データ入力に係るHTML仕様」（以下、HTML仕様）を参照。〕

5. 書誌的データに関するタグについては、1. ファイル作成に関する仕様を参照。

3. 入力詳細に関する入力仕様

3. 1 目次に関して

(1) 縦1列の場合

①一般的な構造の場合

1. 上から下, 左から右の項目の流れに沿い入力を行う。
2. 「目次」等の見出しは入力しない。
3. レイアウトのための空白, ■などの記号は削除する。
4. 改行は原文のとおりに行う。
5. 目次に本文と連続したページが振られていても当該ページ情報は入力しない。

(②以降も同様)

原 文	入 力 例	備 考
目 次		
序 章 ——— 5	¥目次	項目の後に全角の¥を入力しその後に半角でページを入力する。 ページについては, 原文が太字(ボールド)であっても太字(ボールド)にしない。 ¥頁 は入力しない。 左の例のように7~10というページ範囲情報があっても, その情報は入力しない。 目次に索引及び巻末付録に関するページ情報があってもそのページは入力しない。
第I部 ——— 7	序章¥5	
第1章 先史の世界 ——— 7~10	第I部¥7	
1 人類の出現 ——— 7	第1章 先史の世界	
2 文明へのあゆみ ——— 10	1 人類の出現¥7	
第2章 オリエンと地中海世界 ——— 13	2 文明へのあゆみ¥10	
:	:	
索引 ——— 300	第2章 オリエンと地中海世界¥13	
巻末付録 ——— 320	索引	
— 1 —	巻末付録	

②部分的に分割されている場合

1. 分割されていないものとして扱う。

原 文	入 力 例	備 考
第1部 ■ 生命体の構造と機能 ——— 11	¥目次	
第1章 細胞の構造 ——— 12	第1部 生命体の構造と機能¥11	
第2章 細胞の増殖 ——— 27	第1章 細胞の構造¥12	
第2部 ■ 生体内の化学反応 ——— 49	第2章 細胞の増殖¥27	
第1章 化学反応と酵素 ——— 50	第2部 生体内の化学反応¥49	
	第1章 化学反応と酵素¥50	

(2) 複数列の場合

1. 左端の列から順に上から下、左から右へ項目の流れに沿い入力を行う。2列目以降も同様に入力する。

原 文				入 力 例	備 考
第1章	目	次		¥目次	
先史の世界	7	第4章	3 2	第1章	
第2章		イスラム		先史の世界¥7	
オリエント	1 5	⋮		第2章	
第3章		⋮		オリエント¥15	
古代アジア	2 0	⋮		第3章	
				古代アジア¥20	
				第4章	
				イスラム¥32	

(3) 部分的複数列の場合

1. 上から下、左から右へ項目の流れに沿い入力を行う。

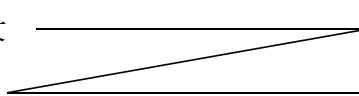
原 文				入 力 例	備 考
第1章	遺伝と	1. 遺伝の法則	3 8	¥目次	
	変異	2. 遺伝子	4 6	第1章 遺伝と変異	
		3. 変異	5 1	1. 遺伝の法則¥38	
				2. 遺伝子¥46	
				3. 変異¥51	

3. 2 本文に関して

(1) 見出し

①部, 章, 節の場合

1. 上から下, 左から右へ文章の流れに沿い入力を行う。
2. 見出しの後には, 改行する。
3. 改行は原文のとおりに行う。

原 文	入 力 例	備 考
<p>第1章 文明のあけぼの 1. 文明社会への道すじ</p> <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">人類の誕生</div> 本文 	<p>¥章 ¥頁nnn ¥本文 第1章 文明のあけぼの 1. 文明社会への道すじ 人類の誕生</p>	<p>章の始まりページの先頭にだけ¥章を入力する。</p>

②カッコ付きの見出しの場合

1. カッコを含めて入力を行う。
2. コードにないカッコ記号は, 代替コードを使用する。

原 文	入 力 例	備 考
<p>[実験A] <考察1> 光の強さ</p>	<p>[実験A] <考察1> 光の強さ</p>	

③見出しや飾り文字であったり, 下線が付与されている場合

1. 飾り文字や下線を無視して, 改行で終了する。

原 文	入 力 例	備 考
<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">人類の誕生</div> <u>A. 発酵・腐敗</u> 観 察	<p>人類の誕生 A. 発酵・腐敗 観察</p>	

④見出しが複数行にまたがっている場合

1. 複数行でも1つの見出しとみなし、1レコードとする。

原文	入力例	備考
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">シュメールの都市国家</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">発 展</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;"> オリエントの風俗 と民族 </div>	シュメールの都市国家 発展 オリエントの風俗と民族	

(2) 段落

1. 改行は原文のとおりに行う。文頭に空白_を入力する。

原文	入力例	備考
オーキシンによって調節される植物の反応以外にも、いろいろな反応が見られる。 イネがひょろ長く伸び、葉の幅がせまくなる馬鹿稲病という病気がある。 背丈の低いトウモロコシやイネに、ジベレリンを与えると正常な大きさまで伸びる。	_オーキシンによって調節される植物の反応以外にも、いろいろな反応が見られる。 _イネがひょろ長く伸び、葉の幅がせまくなる馬鹿稲病という病気がある。 _背丈の低いトウモロコシやイネに、ジベレリンを与えると正常な大きさまで伸びる。	

(3) 明朝体

1. 原文どおりに入力を行う。文字の種類は全角とする。(MS明朝体に統一する。)

原文	入力例	備考
動物は、環境の変化を受けるとそれに対応して、特定の反応を行う。それらの反応をバランスよく調整しているのが神経系である。	_動物は、環境の変化を受けるとそれに対応して、特定の反応を行う。それらの反応をバランスよく調整しているのが神経系である。	文の段落は、本文と同じとする。(一文ごとに改行しない。)

(4) 記号

①用語の前後にカッコ（「」()『』”）などが出現した場合

1. 原文どおりに入力を行う。地名、人名、年号などの英数字は半角とする。J I Sコードにない場合は、代替文字を用いる。代替文字がなければ◆を用いる。

原文	入力例	備考
中期（約60万～30万年前）になって原人が出現した。 ”肥沃な三日月地帯”（Fortile Crescent）とよばれる。 『ハンムラビ法典』を制定した。	中期(約60万～30万年前)になって原人が出現した。 ”肥沃な三日月地帯”（Fortile Crescent）とよばれる。 『ハンムラビ法典』を制定した。	

②用語中にカッコ付きの用語が出現した場合

1. ()の意味を解釈し、検索に都合のよいように分割して入力する。

原文	入力例	備考
ダヴィド（ダビデ）王とソロモン王	ダヴィド王（ダビデ王）とソロモン王	この例で、「ダヴィド（ダビデ）王とソロモン王」と入力すると、ダヴィド王及びダビデ王では検索できなくなってしまう。

③用語中にカンマ（,）、波線（～）、スラッシュ（/）などの記号が出現した場合

1. 原文どおりに入力を行う。地名、人名、年号などの英数字は半角とする。J I Sコードにない場合は、代替文字を用いる。代替文字がなければ◆を用いる。

原文	入力例	備考
パン酵母（酵母菌，イースト菌）が用いられる。 1793～1815年のあいだに7回おこなわれている。	パン酵母（酵母菌，イースト菌）が用いられる。 1793～1815年のあいだに7回おこなわれている。	年号は半角文字で、～は全角文字で入力する。

- ④用語中に上付き文字，下付き文字等が出現した場合
1. 原文どおり入力する。

原 文	入 力 例	備 考
体積比 (CO ₂ / O ₂) を吸収商という。 3次方程式は一般に， $aX^3 + bX^2 + cX + d = 0$ と表せる。	体積比 (CO ₂ / O ₂) を吸収商という。 3次方程式は一般に， $aX^3 + bX^2 + cX + d = 0$ と表せる。	

- ⑤用語中に繋ぎの記号 (=, -) などが出現した場合
1. 原文どおりに入力を行う。文字の種類は全角とする。

原 文	入 力 例	備 考
カルビンーカルベンソン回路とよばれている。 新人 (ホモ＝サピエンス＝サピエンス) があらわれた。	カルビンーカルベンソン回路とよばれている。 新人 (ホモ＝サピエンス＝サピエンス) があらわれた。	

(5) ふりがな

- ①用語上方，あるいは下方にふりがなが出現した場合
1. ふりがなを () 付きで用語の直後に入力を行う。

原 文	入 力 例	備 考
<small>るいじんえん</small> 類人猿をしのぐ最古の人類は，猿人である。 閥族派と平民派が対立した。 <small>(ぼつぞくは)</small>	類人猿 (るいじんえん) をしのぐ最古の人類は，猿人である。 閥族派 (ぼつぞくは) と平民派が対立した。	

②用語上方、あるいは下方に部分ふりがなが出現した場合

原文	入力例	備考
<small>ませい</small> 磨製石器がつくられた。 <small>か</small> ひげを刈られる貴族 <small>じゅじゅつ</small> 呪術的なものからではあったが、	磨製石器（ませい）がつくられた。 ひげを刈（か）られる貴族 呪術的（じゅじゅつ）なものからではあったが、	検索語となることが予想される用語を分割しないようにする。 検索語となるかどうか判断できない場合も、用語を分割しないようにする。

③用語上方、あるいは下方に中点で並べられたふりがなが出現した場合

原文	入力例	備考
<small>げんじん きゅうじん</small> 原人・旧人へと進化した。	原人（げんじん）・旧人（きゅうじん）へと進化した。	

④ふりがな後方に、カッコ付きのふりがなが出現した場合

原文	入力例	備考
<small>にんな（みまな）</small> 任那ともよばれた。	任那（にんな）（みまな）ともよばれた。	よみが2種類あるときは、どちらも（ ）付きで入力する。

⑤ふりがな中に、カッコ付きのふりがなが出現した場合

1. 2つに分ける。

原文	入力例	備考
<small>せい（さい）なん</small> 済南を占領した。	済南（せいなん）（さいなん）を占領した。	よみの途中で（ ）があるときは、それぞれ一まとまりの読みにまとめて、どちらも（ ）付きで入力する。

⑥一つの用語のふりがなの途中が抜けているふりがなが出現した場合

原 文	入 力 例	備 考
<small>じょうがん ち</small> 貞観の治として名高い。	貞観の治（じょうがんのち）として名高い。	一つの実語であるので、（じょうがんのち）という読みでも検索できるようにする。

⑦用語上方及び、下方に複数のふりがなが出現した場合

1. 用語のふりがな全体で検索できるように、ふりがなをひとまとめになるよう解釈して、例のように入力する。

原 文	入 力 例	備 考
<small>りゅうざん</small> 竜山文化 <small>ロンシャン</small> <small>きゅうひんちゅうせい</small> 九品中正がはじめられた。 <small>（きゅうほん）</small>	竜山文化（りゅうざん）（ロンシャン） 九品中正（きゅうひんちゅうせい）（きゅうほんちゅうせい）がはじめられた。	竜山文化で検索できるようにする。

(6) ルビ（原表記，期間等）

①用語上方，または下方にルビが出現した場合

1. ふりがなと同じように（ ）付きで用語の直後に入力を行う。

原 文	入 力 例	備 考
Africa アフリカで発見された。 デリーで独立した（奴隷王朝） 1206～90	アフリカ（Africa）で発見された。 デリーで独立した（奴隷王朝）（1206～90）	

②用語上方，及び下方にルビが出現した場合

1. 上方のルビから下方のルビの順番に入力を行う。

原 文	入 力 例	備 考
Sargon1 サルゴン1世のときメソポタミアからシリアまでを 位前2371?～前2316? 占領した。	サルゴン1世（SargonI）（位前2371?～前2316?） のときメソポタミアからシリアまでを占領した。	人名，年号の英字，数字は半角文字とする。

③記号（＝など）で繋がれた用語の上方，あるいは下方にルビが出現した場合

原 文	入 力 例	備 考
Abura Mazuda 善の神アフラ＝マズダ	善の神アフラ＝マズダ（Ahura Mazuda）	

④ルビ付きの用語の後ろに，カッコ付きの用語が出現した場合

原 文	入 力 例	備 考
Homeros ホメロス（ホーマー）の叙事詩 前8世紀 陸九淵（陸象山）は朱子学に反対した。 1139～92	ホメロス（Homeros）（前8世紀）（ホーマー）の叙事詩 陸九淵（1139～92）（陸象山）は朱子学に反対した。	

⑤ルビ付きの用語の後ろに、カッコ付きの用語が出現し、カッコ付きのルビを持っていた場合

原 文	入 力 例	備 考
Amenhotep4 (Ikhnaton) アメンホテプ 4 世 (イクナトーン) が遷都した。	アメンホテプ 4 世 (Amenhotep IV) (イクナトーン) (Ikhnaton) が遷都した。	

⑥ルビの前方あるいは後方に、カッコ付きのルビが出現した場合

原 文	入 力 例	備 考
Constantinus ついでコンスタンティヌス帝は自由を制限しようと (306以降副帝)位324～337 した。 Achaemenian Dynasty (Achaemenes) アケメネス朝のもとで強大になり新バビロニアを滅 前550～前330 ぼした。	ついでコンスタンティヌス帝 (Constantinus) (306 以後副帝) (位324～337) は自由を制限しようと した。 アケメネス朝 (Achaemenian Dynasty) (Achaemenes) (前550 ～前330) のもとで強大になり新バビロニア を滅ぼした。	

⑦ルビ中に、カッコ付きのルビが出現した場合

原 文	入 力 例	備 考
Dareios (Darius) 1 ダレイオス 1 世は、なおも領地を拡大して大帝国を うちたてた。	ダレイオス 1 世 (Dareios I) (Darius I) は、なお も領地を拡大して大帝国をうちたてた。	ルビ内の半角の () は入力しない。すなわち、 (Darius I) とは入力しない。

⑧用語上方、あるいは下方に記号 (; や、) で区切られた複数のルビが出現した場合

原 文	入 力 例	備 考
hoplitai ; Hopliten 武具を自弁する重装歩兵となった。	武具を自弁する重装歩兵 (hoplitai) (Hopliten) となった。	言語の綴りが 2 種類あるときは、どちらも () 付きで入力する。

⑨用語上方、あるいは下方にスラッシュ（/）で区切られたルビが出現した場合

原 文	入 力 例	備 考
<p>プトレマイオス朝の支配するエジプトは、<small>前305/304</small>～<small>前30</small>におおいに 繁栄した。</p>	<p>プトレマイオス朝（<small>前305/304</small>～<small>前30</small>）の支配する エジプトは、おおいに繁栄した。</p>	

⑩用語上方、あるいは下方に中点で並べられたルビが出現した場合

原 文	入 力 例	備 考
<p><small>Aischyros</small> <small>Sophokles</small> <small>Euripides</small> アイスキュロス・ソフォクレス・エウリピデスらが 作品を著した。</p>	<p>アイスキュロス（<small>Aischyros</small>）・ソフォクレス （<small>Sophokles</small>）・エウリピデス（<small>Euripides</small>）らが 作品を著した。</p>	

⑪ふりがなを持つ用語にルビが出現した場合

原 文	入 力 例	備 考
<p><small>せんしゅ</small>tyrannos 権力を握る僭主があらわれた。</p>	<p>権力を握る僭主（<small>せんしゅ</small>）（<small>tyrannos</small>）があらわ れた。</p>	

(7) 注釈番号, 図表番号, 参照先

①文章中に注釈番号が出現した場合

1. 注釈番号を当該注釈の付けられた用語の直後に入力する。注釈番号が () で囲まれていない場合は, () を付ける。
2. J I Sコード以外の文字を, 注釈番号として用いている場合は, 規約に従って代替文字を入力する。

原 文	入 力 例	備 考
<p style="text-align: center;">①</p> <p>ペリオイコイとして支配下においていた。</p> <p style="text-align: center;">①</p> <p>メソポタミア では, 都市文明が栄えた。</p> <p style="text-align: center;">*₁ *₂</p> <p>R型とS型を注射すると, 菌が繁殖してくる。</p> <p style="text-align: center;">1)</p> <p>発酵とよび, 腐敗とよんでいた。</p>	<p>ペリオイコイ((1))として支配下においていた。</p> <p>メソポタミア((1))では, 都市文明が栄えた。</p> <p>R型(*1)とS型(*2)を注射すると, 菌が繁殖してくる。</p> <p>発酵(1)とよび, 腐敗とよんでいた。</p>	<p>(1))とは入力しない。</p>

②文章中に参照先(項目)が出現した場合

1. 参照先を当該注釈等の付けられた用語の直後に入力する。参照文が () で囲まれていない場合は, () を付ける。

原 文	入 力 例	備 考
<p>フランスのラスコー (→口絵1) などはその好例である。</p> <p>pHは7より大きいとアルカリ性 (→巻末資料) である。</p> <p>核が1個存在している (探究活動□₁)。</p> <p>空気と完全に交換した (同図(b))。</p>	<p>フランスのラスコー (→口絵1) などはその好例である。</p> <p>pHは7より大きいとアルカリ性 (→巻末資料) である。</p> <p>核が1個存在している (探究活動1)。</p> <p>空気と完全に交換した (同図(b))。</p>	<p>□₁については, p.10 表No.3を参照のこと。</p>

③文章中に参照先（ページ）が出現した場合

原 文	入 力 例	備 考
<p>多くは奴隷を使役する農民であった。 <small>(p. 27)</small></p> <p>アメリカを新大陸（→p. 169）とよぶ。</p> <p>タンパク質については、p. 300で学習する。</p>	<p>多くは奴隷（p. 27）を使役する農民であった。</p> <p>アメリカを新大陸（→p. 169）とよぶ。</p> <p>タンパク質については、p. 300 で学習する。</p>	<p>ページ番号は半角で入力する。</p>

④文章中に注釈番号，図表番号，参照先が複数出現した場合

1. 複数項目をまとめて対応する用語の後方に移動させる。

原 文	入 力 例	備 考
<p>アポロンなどは現世的な宗教の存在を示している。 <small>(p. 27③)</small></p> <p>テミストクレス（→p. 28②）の名が刻んである。</p> <p>^① メソポタミアの高原などでは、豆を栽培するように <small>(p. 12)</small></p> <p>なった。</p> <p>植物の細胞を真核細胞とよぶ（表1，図3）。</p>	<p>アポロン（p. 27(3)）などは現世的な宗教の存在を示している。</p> <p>テミストクレス（→p. 28(2)）の名が刻んである。</p> <p>メソポタミア（p. 12）の高原((1)) などでは、豆を栽培するようになった。</p> <p>植物の細胞を真核細胞とよぶ（表1，図3）。</p>	<p>(表1) (図3)と入力してもよい。</p>

- ⑤文章中に注釈番号、図表番号、参照先が、他のルビ（ふりがな、原表記）と一緒に出現した場合
1. 対応する用語の後方に移動させる。参照文が（ ）で囲まれていない場合は、（ ）を付ける。
 2. 並べる優先順位は、左から右、上から下の順番とする。

原 文	入 力 例	備 考
<p>Church Father^③ 教父が皇帝などに対して行った弁明などが書かれた。</p> <p>ごきょう^② はくし 五経博士がおかれてから、儒教が成立した。</p>	<p>教父（Church Father）（(3)）が皇帝などに対して行った弁明などが書かれた。</p> <p>五経博士（ごきょうはくし）（(2)）がおかれてから、儒教が成立した。</p>	<p>ふりがな途中に注釈番号があらわれるが、ふりがなは分割しない。 五経博士のように検索語となる可能性のある用語は切り離さない。 五経（(2)）博士とは入力しない。</p>

(8) 次ページにまたがっているデータ

①文章の途中で改ページしている場合

1. 読点を以て1レコードと認識させる。（文章が終わるまでは前ページが続くという形で処理。②以降も同様）

原 文	入 力 例	備 考
<p>P 1 P 2 中国の / 周口店からみつかった。それらの発見は～</p>	<p>～中国の周口店からみつかった。</p> <p>¥頁nnn ¥本文 それらの発見は～</p>	

②改ページで区切られた用語の1ページ目に、ふりがなあるいはルビがふられている場合

原 文	入 力 例	備 考
<p>P 1 P 2 Kleisthenes クレイステ / ネスが大改革をおこなった。その後～</p>	<p>～クレイステネス（Kleisthenes）が大改革をおこなった。</p> <p>¥頁nnn ¥本文 その後～</p>	

③改ページで区切られた用語の2ページ目に、ふりがなあるいはルビがふられている場合

原 文	入 力 例	備 考
P 1 なかでもアカ / P 2 Achaeans イア人のミケーネが強力	~なかでもアカイア人 (Achaeans) のミケーネが強力~	

④改ページで区切られた用語のふりがなあるいはルビが、両方のページに分けられた場合

原 文	入 力 例	備 考
P 1 <small>せんとう</small> 宣統 / <small>位1908~12</small> P 2 <small>てい</small> 帝の退位を条件に就任した。	~宣統帝 (せんとうてい) (位1908~12) の退位を条件に就任した。	

⑤改ページで区切られた用語に対する注釈No. あるいは参照先が出現した場合

原 文	入 力 例	備 考
P 1 プロテスタン / それに対し当時の~ P 2 ① ト教会をつくるにいたった。そ そのスケッチと図2 / (p. 18, 19) とを 比較してみよう。図2の場合~	~プロテスタント教会((1))をつくるにいたった。 ￥頁nnn ￥本文 それに対し当時の~ ~そのスケッチと図2 (p. 18, 19) とを比較してみよう。 ￥頁nnn ￥本文 図2の場合~	

(9) 数式

- ①HTMLで表記可能な数式はそのまま入力する。分数のある数式のうち、() を付す等して容易に表現が可能なものはそのまま入力する。表記困難な場合は<数式省略>と入力すること

原 文	入 力 例	備 考
$t_1 = \frac{v_0}{g}$ $\frac{1}{a} + \frac{c}{a+b} + \frac{a+b}{c+d}$ $v = v_0 - g t$	$t_{1} = v_{0} / g$ $1/a+c/(a+b)+(a+b)/(c+d)$ $v = v_{0} - g t$	英数字は半角，記号は¥（円マーク）を除き全角文字を用いて入力する。 （詳細はHTML仕様参照） 式の意味が変わらぬよう，（ ） を付して入力する。 表記困難な部分は<数式省略>と入力する

②上付き，下付きのある数式

原 文	入 力 例	備 考
$\lim_{h \rightarrow 0}$ $\sum_{k=1}^n$ $\sqrt[3]{a}$	$\lim_{h \rightarrow 0}$ $\sum^{n}_{k=1}$ $\sqrt[3]{a}$	$\lim_{h \rightarrow 0}$ にて表記 $\sum^{n}_{k=1}$ にて表記 $\sqrt[3]{a}$ にて表記

③特殊な記号について

J I S コードのない記号については以下の通りに入力する。

対象記号	置換記号	対象記号	置換記号	対象記号	置換記号	対象記号	置換記号	対象記号	置換記号
\sqrt{a}	\sqrt{a}	\pounds	\pounds	\pounds	\pounds	\pounds	\pounds	\vec{a}	$a \rightarrow$
\overline{A}	\overline{A}								

3. 3 注釈部に関して

●入力仕様

1. ふりがな，ルビ，記号類，参照先，数式などに対する扱いは，原則として本文と同様とする。
2. 注釈部の始まりに，¥注釈 を入力する。
3. 注釈が1ページに複数ある場合でも，全体を1レコードとする。

①注釈が1ページに1つの場合

原 文	入 力 例	備 考
<p>① 「聞きぐるしいことばを話すもの」という軽蔑^{けいべつ}的^{てき}な意味。</p> <p>* 単位面積の葉が単位時間に吸収するCO₂量を光合成速度という。</p> <p>1) 生物時計 (→p. 186) が存在すると考えられている。</p>	<p>¥注釈 (1) 「聞きぐるしいことばを話すもの」という軽蔑的(けいべつてき)な意味。</p> <p>¥注釈 * 単位面積の葉が単位時間に吸収するCO<SUB>2</SUB>/SUB>量を光合成速度という。</p> <p>¥注釈 (1) 生物時計 (→p. 186) が存在すると考えられている。</p>	

②注釈が複数の文章で構成されている場合

原 文	入 力 例	備 考
<p>① 貴婦人に対して敬愛の念をささげることも強調された。これを騎士道とよぶ。</p>	<p>¥注釈 (1) 貴婦人に対して敬愛の念をささげることも強調された。これを騎士道とよぶ。</p>	

③注釈が1ページに複数ある場合

原 文	入 力 例	備 考
<p>① 送金手形は唐代にはじまり，飛銭とよばれた。</p> <p>② 読書人ともいい，知識階級を意味する。</p> <p>③ 朱子学では経典として，四書を重んじた。</p>	<p>¥注釈 (1) 送金手形は唐代にはじまり，飛銭とよばれた。 (2) 読書人ともいい，知識階級を意味する。 (3) 朱子学では経典として，四書を重んじた。</p>	

3. 4 図表部に関する検討

●入力仕様

1. ふりがな、ルビ、記号類、参照先、数式などに対する扱いは、原則として本文と同様とする。
2. 図表部の始まりに ¥図表 を置く。図表番号は、それぞれの図表の説明のはじめに入力する。
3. ひとつの図表の入力が終了したら改行する。
4. 図表や写真が1ページ内に複数ある場合は、1か所にまとめて入力する。
5. 図表に見出しがあった場合は、見出しの後の説明文の区切りとして、「:」（半角コロン）を用いる。
6. 図表を指し示す矢印や記号は入力しない。
7. 図表中に入力すべき文字データが存在する場合は、図表の説明の後に改行してから入力し、語句間の区切りとして「/」（半角スラッシュ）を入力する。
8. 図表に入力すべき文字データがない場合でも ¥図表 は入力する。

①図表が1ページに1つの場合

原 文	入 力 例	備 考
↑ 中世の農村 <small>しゅりょう</small> 狩猟に興じる騎士と労働する農民。	¥図表 中世の農村：狩猟（しゅりょう）に興じる騎士と労働する農民。	

②図表解説文が複数の文章で構成されている場合

原 文	入 力 例	備 考
鄭和の大遠征で活躍した「宝船」 模型。長さ約150m。	¥図表 鄭和の大遠征で活躍した「宝船」：模型。長さ約150m。	

③図表が1ページに複数ある場合

原 文	入 力 例	備 考
●表2 ヒトの血液型	¥図表 表2 ヒトの血液型	図や表が複数個あるときは、各図表の見出しを、文頭に並べる。
●図29 ABO式血液型の遺伝の一例	図29 ABO式血液型の遺伝の一例	

④図表の見出しの中に、生没年などが出現する場合

原 文	入 力 例	備 考
<p>図1 フック (1635～1703 イギリス) 「フックの法則」は有名である</p>	<p>¥図表 図1 フック (1635～1703 イギリス) : 「フック の法則」は有名である。</p>	

⑤図表解説文の中で、さらに詳細見出しなどが出現する場合

原 文	入 力 例	備 考
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">図 表</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">図 表</div> </div> <p style="text-align: center;">横断面 縦断面</p> <p>図6 コルクの細胞 (×13000)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px 0;">図 表</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px 0;">図 表</div> <p>印刷物の顕微鏡像 10×10倍 (上) 10×20倍 (下)</p>	<p>¥図表</p> <p>図6 コルクの細胞 (×13000) : 横断面 縦断面</p> <p style="margin-top: 20px;">印刷物の顕微鏡像 : 10×10倍 (上), 10×20倍 (下)</p>	<p>図表の説明文などに含まれる文章やキーワードを : (コロン) に続けて入力する。</p>

⑥図表番号や見出しが存在しない場合

原 文	入 力 例	備 考
<div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 20px; margin: 0 auto; text-align: center;">図 表</div> <p>水溶液を濾紙で吸い取りながら水を入れる。</p>	<p>¥図表</p> <p>水溶液を濾紙で吸い取りながら水を入れる。</p>	<p>図表部の始まりの前に1行改行する。</p>

⑦図表解説文が次ページにまたがっている場合

原 文	入 力 例	備 考				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center; vertical-align: middle;"> <div style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 20px; margin: 0 auto; text-align: center;">図 表</div> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: middle;">細胞群を二次間</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <p>↑図13 ウニの発生 細胞層から抜け出した 充職という。</p> </td> <td></td> </tr> </table>	<div style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 20px; margin: 0 auto; text-align: center;">図 表</div>	細胞群を二次間	<p>↑図13 ウニの発生 細胞層から抜け出した 充職という。</p>		<p>¥図表</p> <p>図13 ウニの発生 :細胞層から抜け出した細胞群を二次間充職という。</p>	
<div style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 20px; margin: 0 auto; text-align: center;">図 表</div>	細胞群を二次間					
<p>↑図13 ウニの発生 細胞層から抜け出した 充職という。</p>						

⑧図表の中に入力すべき文字データが存在する場合

原 文	入 力 例	備 考
<div style="border: 1px solid black; width: 150px; height: 80px; margin: 0 auto; text-align: center; padding: 10px;"> <p>図 表</p> <p>胚乳 胚</p> </div> <p>図11 カキの果実と種子の断面 種皮は、胚珠の皮が変形してできたものである。</p>	<p>¥図表</p> <p>図11 カキの果実と種子の断面 :種皮は、胚珠の皮が変形してできたものである。 胚乳/胚</p>	<p>図表中に入力すべき文字データが存在する場合は、図表の説明の後に改行してから入力し、語句間は / (半角スラッシュ) で区切る。図表中の文字は判読可能な現代表記のものに限り、上から下、左から右の順に入力する。上から下、左から右の順では入力の順番が確定できない場合は、適宜入力すればよい。ただしHTMLで表現可能な表は、語句をスラッシュ区切りで入力するのではなく、TABLEタグを用いて表形式で記述すること。</p>

3. 5 引用資料及び囲みに関して

●入力仕様

1. ふりがな，ルビ，記号類，参照先，数式などに対する扱いは，原則として本文と同様とする。
2. 引用資料や囲みは，始めに¥引用 を入力する。

原 文	入 力 例	備 考
<p>～大憲章を国王に承認させた。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>大憲章は，全体として，貴族や都市の特権を守るものであるが，新たな租税を徴収するときには聖職者や貴族の代表者会議の同意をえなければならないこと，などの重要な内容を含んでいた。</p> </div> <p>資料学習 いろいろな血液型の遺伝</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>ヒトの血液型は，ABO式の他にRh式がある。 ABO式の血液型の遺伝は複対立遺伝子によるが，Rh式血液型の遺伝は一遺伝子雑種の遺伝による。</p> </div>	<p>～大憲章を国王に承認させた。</p> <p>¥引用 <u>大憲章は，全体として，貴族や都市の特権を守るものであるが，新たな租税を徴収するときには聖職者や貴族の代表者会議の同意をえなければならないこと，などの重要な内容を含んでいた。</u></p> <p>¥引用 資料学習 いろいろな血液型の遺伝 <u>ヒトの血液型は，ABO式の他にRh式がある。</u> <u>ABO式の血液型の遺伝は複対立遺伝子によるが，Rh式血液型の遺伝は一遺伝子雑種の遺伝による。</u></p>	<p>¥引用 の前に1行改行する。</p>

3. 6 問題, 実験に関して

●入力仕様

1. ふりがな, ルビ, 記号類, 参照先, 数式などに対する扱いは, 原則として本文と同様とする。
2. 問題の始まりに¥問題, 実験の始まりに¥実験 を入力する。

原 文	入 力 例	備 考
<p>加速度の向きはスキーヤーの進む向きと反対になる。</p> <p>例題 図13の右斜面をすべり下りているスキーヤーの加速度を求めよ。(1 m/S²)</p> <p>実験 静止摩擦力の性質を調べる。 目的 静止摩擦力と底面積、静止摩擦力と垂直抗力との関係を調べる。 準備 木片、ばねばかり、おもり</p>	<p>加速度の向きはスキーヤーの進む向きと反対になる。</p> <p>¥問題 例題 図13の右斜面をすべり下りているスキーヤーの加速度を求めよ。 (1m/S<SUP>2</SUP>)</p> <p>¥実験 実験 静止摩擦力の性質を調べる。 目的 静止摩擦力と底面積、静止摩擦力と垂直抗力との関係を調べる。 準備 木片、ばねばかり、おもり</p>	<p>¥問題 の前に1行改行する。</p>

3. 7 索引部に関する検討

●入力仕様

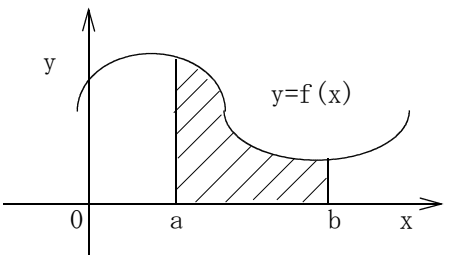
1. 1項目, 1レコードとする。
2. 左列から順次, 左から右, 上から下へと項目の並びに沿い入力する。
3. 人名, 地名などの英数字は半角として入力する。
4. 一つの項目に複数のページが記載されている場合は, ページの間の区切りとして「/」(半角スラッシュ)を入力する。
5. 索引に本文と連続したページが振られていても当該ページ情報は入力しない。

原 文	入 力 例	備 考																																												
<div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 30px; margin-bottom: 10px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">さ</div> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 150px;">サイイド=アリー=ムハ マンド</td> <td style="width: 100px;">2 6 3</td> <td style="width: 100px;">三国干渉 2 8 7</td> <td style="width: 100px;">三国協商 2 9 3</td> </tr> <tr> <td>サイイド朝</td> <td>1 0 3</td> <td>三国志 7 4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>サイイクス=ピコ協定</td> <td>2 9 7</td> <td>三国志演義 1 5 0, 2 1 0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>最後の審判</td> <td>2 2, 1 6 3</td> <td style="text-align: center;">⋮</td> <td></td> </tr> <tr> <td>最後の晩餐</td> <td>1 6 3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>サイゴン条約</td> <td>2 6 7</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>財産政治</td> <td>2 6</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>採集</td> <td>6 ~ 9</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>彩文土器</td> <td>1 0, 1 2, 1 3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>西遊記</td> <td>1 5 0, 2 1 0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">⋮</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	サイイド=アリー=ムハ マンド	2 6 3	三国干渉 2 8 7	三国協商 2 9 3	サイイド朝	1 0 3	三国志 7 4		サイイクス=ピコ協定	2 9 7	三国志演義 1 5 0, 2 1 0		最後の審判	2 2, 1 6 3	⋮		最後の晩餐	1 6 3			サイゴン条約	2 6 7			財産政治	2 6			採集	6 ~ 9			彩文土器	1 0, 1 2, 1 3			西遊記	1 5 0, 2 1 0			⋮				¥索引 索引 ・ さ サイイド=アリー=ムハマンド¥263 サイイド朝¥103 サイクス=ピコ協定¥297 最後の審判¥22/163 最後の晩餐¥163 サイゴン条約¥267 財産政治¥26 採集¥6/7/8/9 彩文土器¥10/12/13 西遊記¥150/210 ⋮ 三国干渉¥287 三国協商¥293 三国志¥74 三国志演義¥150/210 ⋮	¥頁 は入力しない。 「あいうえお」などの見出しは, 「さ」のように入力する。 項目の後に全角の¥を入力し, その後に半角でページを入力する。 項目に対して特定のページ範囲が記載されている場合は, その範囲内のページすべてを「/」(半角スラッシュ)で区切り入力する。(21~23の場合は「¥21/22/23/」と入力する。)
サイイド=アリー=ムハ マンド	2 6 3	三国干渉 2 8 7	三国協商 2 9 3																																											
サイイド朝	1 0 3	三国志 7 4																																												
サイイクス=ピコ協定	2 9 7	三国志演義 1 5 0, 2 1 0																																												
最後の審判	2 2, 1 6 3	⋮																																												
最後の晩餐	1 6 3																																													
サイゴン条約	2 6 7																																													
財産政治	2 6																																													
採集	6 ~ 9																																													
彩文土器	1 0, 1 2, 1 3																																													
西遊記	1 5 0, 2 1 0																																													
⋮																																														
— 3 0 0 —																																														

3. 8 公式に関して

●入力仕様

1. ふりがな, ルビ, 記号類, 参照先, 数式などに対する扱いは, 原則として本文と同様にする。
2. 数式の始まりに¥公式 を置く。
3. グラフ等の図表がある場合は, <図表有り>と入力する。
4. 公式の表題に限り, 上付・下付での入力はせずに半角英数を用いる。

原 文	入 力 例	備 考
<p>----- 定積分と面積 -----</p> <p>$a \leq x \leq b$ で $f(x) \geq 0$ のとき, 下の図の斜線部の面積 S は</p> <p>$S = \int_a^b f(x) dx$</p>  <p>----- $y = ax^2 + bx + c$ の最大・最小 -----</p> <p>2次関数 $y = ax^2 + bx + c$ は..... <中略>.....次のようになる。</p>	<p>¥公式 定積分と面積 $a \leq x \leq b$ で $f(x) \geq 0$ のとき, 下の図の斜線部の面積 S は</p> <p>$S = \int \langle \text{SUP} \rangle b \langle \text{SUP} \rangle \langle \text{SUB} \rangle a \langle \text{SUB} \rangle f(x) dx$</p> <p><図表有り></p> <p>¥公式 $y = ax^2 + bx + c$ の最大・最小</p> <p>2次関数 $y = ax \langle \text{SUP} \rangle 2 \langle \text{SUP} \rangle + bx + c$ は.....</p>	

4. 国語の入力に関する特則

●入力仕様

1. この特則で定められている事項以外はすべて1. ～3. の本則に従うものとする。
2. 教科書の表記は縦書きであるが、横書きで入力する。
3. 入力対象となるデータは、原則として古文を除き、本文データのみとし、目次、索引、注釈、図表、引用資料等のデータは特に指示されたもの以外入力しない。
4. 古文以外のデータ入力、教科書に掲載されている作品の「作品名」「著作者名」「作品の冒頭」「作品の末尾」に限るものとする。
5. 「作品の冒頭」は、現代文の場合は文頭2文節、詩の場合は文頭1文節、俳句・短歌の場合は先頭4音以内、漢文の場合は文頭2文字とする。
6. 「作品の末尾」は、現代文の場合は最終文頭2文節、詩の場合は最終句の先頭1文節、俳句の場合は最終句の先頭4音以内、短歌の場合は最終句の先頭5音以内、漢文の場合は最終文頭2文字とする。
7. 国語の場合は、入力するデータのないページがあるので、入力ページが連続している必要はない。

①ふりがなの特則

1. ふりがなは、古文を除き、作品名、著作者名、所収されている出版物等にあるものだけを入力し、作品中に出現するものは入力しない。
2. 作品名等の一部にふりがながある場合は、作品名等の後に（ ）書きでふりがなを入力する。

原 文	入 力 例	備 考
<p style="text-align: center;">やまざきまさかず 水の東西 山崎正和</p> <p>しし 「鹿おどし」が動いているのを見ると、その愛嬌の中 に、なんとなく人生のけだるさのようなものを感じるこ とがある。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 日本人が水を鑑賞する行為の極致を現す仕掛けだと言え るかもしれない。 こんとん 『混沌からの表現』</p>	<p>¥頁nnn ¥本文 水の東西 山崎正和 (やまざきまさかず) 「鹿おどし」が動いている 日本人が水を 『混沌からの表現』(こんとん)</p>	<p>作者名のふりがなは姓と名の間にブランクを空けない。</p> <p>作品名、作者名のあとに全角1文字の空白を入力し、作者名で改行し、続けて作品冒頭を入力する。</p> <p>作品の冒頭で改行し、続けて作品の末尾入力する。</p>

②ページの取扱いに関する特則

1. 作品が数ページにわたる場合については、「作品名」「作者名」「作品の冒頭」「作品の末尾」のすべてを最初の出現ページの情報として入力する。

原 文	入 力 例	備 考
<p>自分の感受性ぐらい <small>たわら まち</small> 俵 万智</p> <p>ばさばさに乾いてゆく心を ひとのせいにするな みずから水やりを怠っておいて _____ (改頁) _____ _____ (改頁) _____</p> <p>自分の感受性ぐらい 自分で守れ</p>	<p>¥頁nnn ¥本文 自分の感受性ぐらい 俵万智 (たわらまち) ばさばさに 自分で</p>	<p>作者名の姓と名の間空白は詰めて入力する。</p>

③俳句、短歌等の短文の入力に関する特則

1. 俳句、短歌等も1作品として扱う。
2. 作品が連続して数ページに出現する場合は、そのすべてを最初の出現ページの情報として入力する。

原 文	入 力 例	備 考
<p>春ひとり槍投げて槍に歩み寄る 能村登四郎</p> <p>くたびれて宿借るころや藤の浜 松尾芭蕉</p> <p>この道や行く人なしに秋の暮れ _____ (改頁) _____</p> <p>ほのぼのと春こそ空に来にけらし天の香具山かす みたなびく 後鳥羽上皇</p>	<p>¥頁nnn ¥本文 春ひと 歩み 能村登四郎</p> <p>くたびれ 藤の 松尾芭蕉</p> <p>この道 秋の暮</p> <p>ほのぼの かすみたなび 後鳥羽上皇</p>	<p>作品の後に作者名が出現する場合は、その出現の順に入力する。</p> <p>同一の作者の作品が連続して出現する場合でも、各々1作品として扱う。</p> <p>「作品の冒頭」「作品の末尾」「作者名」の間はそれぞれ全角1文字の空白を入力する。</p> <p>作品ごとに改行し、1行あけて次の作品を入力する。</p>

5. その他の注意事項

●次に掲げる文字については、誤入力の懸念があるので十分注意し、チェックの上、納品すること。

- ①カタカナの「へ」とひらがなの「へ」
- ②カタカナの「ロ」と漢字の「ロ」(くち)
- ③長音符の「ー」と「-」(バー)
- ④カタカナの「エ」と漢字の「工」
- ⑤カタカナの「カ」と漢字の「力」(ちから)
- ⑥カタカナの「ニ」と漢数字の「二」
- ⑦カタカナの「ソ」と「ン」
- ⑧カタカナの「タ」と漢字の「夕」(ゆう)
- ⑨カタカナの「ト」と漢字の「卜」(ぼく)
- ⑩カタカナの「ハ」と漢数字の「八」
- ⑪漢字の「宇」と「字」

6. 補足

①国語の入力に関して

- ・文字データに関して，以下の情報は入力しない。

表紙，裏表紙を開いて載っている，表，図，写真，文字等。

目次，索引。

各章，節（一番大きな分け方）等に記載している表，図，写真，文字（俳句，短歌，詩等を含む）。

教科書後方に載っている附録，付録（常用漢字表，日本文学史年表，中国文学史年表，文語助動詞活用表，古文重要語句，漢文語法等）。

教科書途中に出現するカラーページ。ただし，そのページが古文入力中に出現する場合は，図表として，入力する。

- ・タグデータについて，以下は入力しない。

¥章

¥目次

¥索引

- ・現代文，古文，漢文が混在する場合。

○現代文と古文（小説，物語等）が混在する場合は，出現順に全てを入力。入力順序は，

¥頁 nnn

¥本文

（出現順に入力）

¥問題

（本文を全て入力後，入力する。点在している場合は，まとめて入力する。）

¥注釈

（点在する注をまとめて入力する。）

¥図表

（点在する，表，図，写真等を入力する。表（図，写真等）内においても判読可能な現代標記がある場合は，同様に入力する。）

○現代文と漢文（漢詩，漢文）が混在する場合は，漢文のタイトル，作者，出典，作品の冒頭2文字及び作品の末尾2文字だけを入力する。現代文，返り点，書き下し文，現代和訳，漢文の学習方法（返り点の読み方，韻の踏み方等）等は入力しない。漢文が一文しかない場合は，冒頭2文字と末尾2文字は同一となる。

○現代文と古文（俳句・短歌等）が混在する場合は，作者，作品（全文），出典を入力する。現代文，注釈，図表，問題は入力しない。

○現代文と近・現代の俳句や短歌及び古文の俳句や短歌が混在する場合。

近・現代の俳句や短歌…作者，出典，先頭4音（俳句，短歌共通），最終句4音（俳句），最終句5音（短歌）を入力。

古文の俳句や短歌 …作者，出典，作品（全文を入力する。）

現代文，注釈，図表，問題は入力しない。

・一人の作者に対して，複数の短歌，俳句，詩等が連続して掲載している場合。

一人の作者で，3つの俳句が掲載している場合

▲▲▲▲（4音）□（全角スペース）△△△△（短歌は5音）□（全角スペース）作者名

○○○○□●●●●

××××□◎◎◎◎

・古文の作品のあとに掲載されている文法学習等の扱い。

掲載している古文の作品を利用して，古文の文法（助詞，助動詞の活用等）を学習するようなページは，入力しない。

・作者名，作品名のルビ振りは，名前の途中で入れ込まないこと。（原文，古文，漢文を問わない。）他の科目は，「教科書データ入力仕様」18ページ②を参照すること。（検索語となりうる言葉は，分割しない。）

作者名 いしがきりん

石垣りんの場合

×石垣（いしがき）りん（りん） → ○石垣りん（いしがきりん）

ようろう

養 老 孟 司 の場合

×養老(ようろう) 孟司 → ○養老孟司(ようろう)

作品名 えいけつ

永 訣 の 朝

×永訣(えいけつ) の朝 → 永訣の朝(えいけつ)

②英語の入力に関して

- ・表紙，裏表紙もしくは教科書途中に出現する歌詞やスピーチは出現しているとおりに入力する。複数ページに渡る場合は，最初の出現ページに全て入力し，英文を先に全て入力，そして和訳を入力という形をとる。特に歌詞の場合は，パラグラフごとの塊を再現すること。
- ・教科書後方に載っている，**Words List**，単語一覧，単語リスト等に出現している単語も入力すること。なお，色，斜体，太字等を再現する必要はない。
- ・目次にある，**Words List**，単語一覧，単語リスト等にページは入力しない。

③数学の入力に関して

- ・教科書中にある図，表，グラフ，絵，人物画（写真）等は，全て図表扱いとする。ただし，入力の方法は， \forall 図表…ではなく，図表のあるあたりまで本文を入力し，次に<図表あり>と入力，また本文を入力…する。同一ページ内に複数出現する場合は，その都度<図表あり>とする。数学に関しては，表示切替で教科書の画像データを閲覧することが出来るのでこのような扱いとする。
- ・筆算（縦書きの計算方法）の入力は，体裁が崩れても差し支えない，最後，もしくは途中の横線（？）は入力しない。
- ・計算式に計算する順番が記してある場合は，図表扱いにする。
- ・口絵が10画像以上になっている教科書は，…K1.png，…K2.png，…K3.png～…K9.png，…K10.png というように，9枚目までは，二桁目の「0」を取ったファイル名とする。
- ・「例」は，本文扱い，「例題（解答含む）」は，問題扱いにする。

④理科の入力に関して

- ・天気図や気圧配置図内の高，低，数字，記号等は入力しない。（地学）
- ・地図内の「→」は入力しない。
- ・構造式は，HTMLで標記することが出来ない場合文字だけを「/」（スラッシュ）で区切り結合の線「—」は入力しない。

⑤化学の入力に関して

- ・化学式において、式の下に元素名、化合物名等が記されている場合は、化学式の中に組み込む。

表記	入力
$2\text{C}_2\text{H}_5\text{OH} + 2\text{Na} \rightarrow 2\text{C}_2\text{H}_5\text{ONa} + \text{H}_2 \uparrow$ ナトリウムエトキシド	$2\text{C}<\text{SUB}>2</\text{SUB}>\text{H}<\text{SUB}>5</\text{SUB}>\text{OH}+2\text{Na}\rightarrow 2\text{C}<\text{SUB}>2</\text{SUB}>\text{H}<\text{SUB}>5</\text{SUB}>\text{O}$ Na (ナトリウムエトキシド) +H2 ↑
$\text{H}_2\text{SO}_4 + 2\text{NaOH} \rightarrow \text{Na}_2\text{SO}_4 + 2\text{H}_2\text{O}$ 2価の酸 1価の塩基 硫酸ナトリウム 水	$\text{H}<\text{SUB}>2</\text{SUB}>\text{SO}<\text{SUB}>4</\text{SUB}>$ (2価の酸) +2NaOH (1価の塩基) →Na₂_{SO₄} (硫酸ナトリウム) +2H₂<SUB>O (水)

⑥その他

- ・目次から、節もしくは、節扱いのページを確認して、「¥章」タグを入力すること。
- ・口絵が10画像以上になっている教科書は、…K01.png, …K02.png, …K03.png~というファイル名ではなく、…K1.png, …K2.png, …K3.png~というように、二桁目の「0」を取ったファイル名にする。
- ・画像を作り直した場合(名称変更を含む)、再度リンクの確認をすること。
- ・数学の教科書では、「例」は、本文扱い、「例題 (解答含む)」は、問題扱いにする。
- ・画像の大きさは、現状どおりとすること。

教科書データ入力に係るHTML仕様

1. 教科書データファイル全体構造

1つのファイルに1冊の教科書データを入力する。教科書データファイルの全体構造は、以下のとおりとする。

HTTPプロトコルに必要なHTMLスタートタグ群

書誌的情報群

教科書の内容

HTTPプロトコルに必要なHTMLエンドタグ群

1-1. HTTPプロトコルに必要なHTMLスタートタグ群

<HTML> ☐
<HEAD> ☐
<META HTTP-EQUIV="Content-Type" CONTENT="text/html; charset=x-sjis"> ☐
<TITLE>教科書タイトル</TITLE> ☐
</HEAD> ☐
<BODY> ☐
<BASEFONT FACE="MS 明朝" LANG="JA" SIZE=3> ☐

- ・「教科書タイトル」は、データ入力する教科書名称を記入する。
- ・それ以外は全て上記のとおり記述する。
- ・上記例の「☐」は、物理的な改行を表す(以下同様)。
- ・<BASEFONT FACE="MS 明朝" LANG="JA" SIZE=3>は、教科書全体のベースフォントが日本語のMS明朝で、サイズがレベル3であることを表す。
- ・「MS」と「明朝」の間には、半角スペースを入れる。

1-2. 書誌的情報群

①

```
<BR><科目>日本史A  ☐
<BR><書名>現代の日本史 改訂版  ☐
<BR><会社>山川出版社  ☐
<BR><番号>日A010  ☐
<BR><検定>2006年3月20日  ☐
<BR><発行>2012年3月5日  ☐
```

- ・科目から発行までの6項目を、各行の先頭にHTMLタグ
を記述し、次にそれぞれの簡易タグと内容を記述する。

1-3. 教科書の内容

1) 簡易タグ

- ・全角「¥」で始まる簡易タグの先頭に、HTMLタグの<P>を付ける。

2) 目次に関して

②

```
<P>¥目次  ☐
<BR>歴史と生活1 地域社会の変化¥6  ☐
<BR>(「歴史と生活」のなかから2つまたは3つ程度を選択して学習)  ☐
<BR>序章 近代以前の日本—古代から近世まで—¥10  ☐
<BR>1 近世国家のできるまで¥10  ☐
    ・  ☐
    ・  ☐
<BR>第1章 開国と維新¥24  ☐
<BR>1 東アジア国際環境の変化と開国¥24  ☐
<BR>コラム2 海外への視察と留学¥29  ☐
    ・  ☐
    ・  ☐
    ・  ☐
<BR>さくいん
```

- ・各行の先頭に
を付ける。

3) 本文に関して

③

```
<P>¥章  ☐
<P>¥頁88  ☐
<P>¥本文  ☐
<P>第4章  第一次世界大戦と大正デモクラシー  ☐
<P> 20世紀初めの東アジアでは、民族運動が活発化して中国革命がおこり、ヨーロッパでは民族紛争と・・・中略・・・国際的孤立の危機にさらされた。  ☐
<P> 第一次世界大戦後、日本は・・・中略・・・新しい対立をつくり出すことになった。  ☐
<P>1 第一次世界大戦と日本の外交  ☐
<P>世界情勢の急変  ☐
<P> 20世紀の初め、中国では・・・
```

- ・見出しの先頭に<P>タグを付ける。
- ・段落の先頭に<P>タグを付け、文頭に全角スペースを入力する。
- ・特徴のある文字列を入力する場合は、以下のHTMLタグを使用する。
^{上付文字列}
_{下付文字列}

4) 注釈部に関して

④

```
<P>¥注釈  ☐
<BR>(1) 革命派は袁世凱政権によってきびしい弾圧を受け、翌1913年、再度の革命に失敗して、孫文は日本に亡命した。
```

- ・各注釈の先頭に、HTMLタグ
を記述する。

5) 図表部に関して

⑤

```
<P>¥図表  ☐
<BR>第一次世界大戦前のおもな同盟・協商関係  ☐
<P>  ☐
<BR>同盟/協商/イギリス/1902/日本/・・・/1891～94/ロシア  ☐
<P>
```

- ・図表のキャプション部分と、図の中の判読可能な文字列を別々に記述し、それぞれの先頭にHTMLタグ
を付ける。
- ・1つの図を定義し終わったら、その次に<P>だけの行を入れる。

6) 引用資料及び囲みに関して

⑥

```
<P>¥引用  ☐
<BR>対華二十一カ条の要求第一号…… 支那（シナ）国政府ハ、独逸（ドイツ）国カ山
東省ニ関シ・・・中略・・・ヲ約ス（中略）  ☐
<BR>第二号  日本国政府・・・中略・・・ヲ約ス（中略）  ☐
      ・
      ・
<BR>(1) 日露戦争後のロシアおよび・・・中略・・・満了となることになっていた。☐
<BR>(2) 中国側の反対により・・・中略・・・正式に撤回した。  ☐
<P>
```

- ・引用の見出しと、説明文を分けて記述する。
- ・それぞれの先頭及び説明文の段落の先頭に、HTMLタグ
を記述する。
- ・1つの引用文の最後には、<P>だけの行を入れる。

7) 索引部に関して

⑦

```
<P>¥さくいん  ☐
<BR>あ  ☐
<BR>IMF ¥146/157  ☐
<BR>IMF8条国 ¥158  ☐
<BR>会沢安 ¥22  ☐
<BR>アイゼンハウアー ¥150  ☐
<BR>アイヌ ¥21/41  ☐
<BR>青木周蔵 ¥53/54  ☐
      ・
      ・
      ・
```

- ・全ての行の先頭に、HTMLタグ
を記述する。

1-4. HTTPプロトコルに必要なHTMLエンドタグ群

</BASEFONT>	<input type="checkbox"/>
</BODY>	<input type="checkbox"/>
</HTML>	<input type="checkbox"/>

- ・上記の通り 3行記述する。

2. 納品ファイル形式

簡易タグおよびHTMLタグを教科書データに付加した、html形式ファイルとする。

3. 入力データの目視確認方法

入力データファイルをブラウザで開くと、目視確認することができる。その際、ブラウザの使用フォントをMS明朝に設定する。

以上

著作者
鳥海 靖 東京大学名誉教授
三谷 博 東京大学教授
渡邊 昭夫 東京大学名誉教授

野呂 肖生 前駒沢大学講師

デザイン 表紙 菊地信義 本文 芦澤泰偉事務所

表表紙 銀座B(1932年, 中島清之氏画) 横浜美術館蔵
裏表紙 人力車, 股引・腹掛(人力車装束) 東京都江戸東京博物館蔵

現代の日本史 改訂版

①

2012年 3月 1日 印刷 定価 文部科学大臣が認可し官報で告示した定価
2012年 3月 5日 発行 © (上記の定価は、各教科書
取次供給所に表示します)

2006年 3月20日 文部科学省検定済

著作者 鳥海靖・三谷博・渡邊昭夫(ほか1名)
発行者 株式会社 山川出版社 代表者 野澤伸平
東京都千代田区内神田1-13-13
印刷者 図書印刷株式会社 代表者 沖津仁彦
東京都北区東十条3-10-36

発行所 株式会社 山川出版社
〒101-0047 東京都千代田区内神田1-13-13
電話 03(3293)8131(代) 振替口座 00120-9-43993

81	日A010
山川	

(本書の指導書・注釈書・ワークブック類はいつさい無断発行を禁ずる。)

歴史と生活 1 地域社会の変化 6
 (「歴史と生活」のなかから2つまたは3つ程度を選択して学習)

序章

近代以前の日本——古代から近世まで——

- 1 近世国家のできるまで 10
- 2 近世の国家と社会 14
- 3 対外関係の変化 19
- コラム 1 江戸時代の塾 23

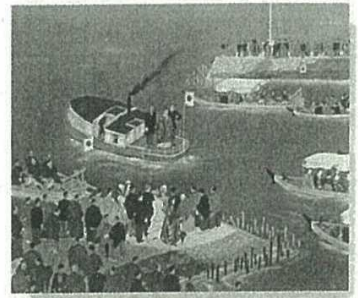


「南蛮屏風」

第 1 章

開国と維新

- 1 東アジア国際環境の変化と開国 24
- コラム 2 海外への視察と留学 29
- 2 政治秩序の崩壊 30
- 3 明治維新と革新政策 34
- コラム 3 アメリカ人教師の見た廃藩置県 35
- 4 対外関係の変革と内乱の終結 40
- コラム 4 琉球の歴史 43

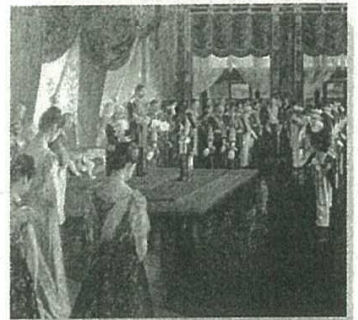


岩倉使節団の出発

第 2 章

近代国家の形成と発展

- 1 立憲政治をめざして 44
- コラム 5 「安全な国」日本——イザベラ=バードの紀行から 47
- 2 憲法の制定と議会の開設 48
- 3 東アジアの国際環境と条約改正問題 52
- 4 清国との戦い 55
- 5 藩閥・政党の対立と協力 57
- 6 ロシアとの戦い 59
- 7 日露戦後の国際関係と日本 62
- コラム 6 高橋是清と日露戦争の外債発行 63
- コラム 7 アメリカへの日本人移民と移民排斥運動 67



大日本帝國憲法発布式典

第4章
第一次世界大戦と大正デモクラシー

③

20世紀初めの東アジアでは、民族運動が活発化して中国革命がおり、ヨーロッパでは民族紛争と列国の帝国主義政策とが連動して、世界には戦争の嵐が吹き荒れた。日本は第一次世界大戦において連合側に加わり、戦後のパリ講和会議では、五大国の一つとなった。しかし、こうした日本の急速な強国化、とりわけ東アジアでの勢力拡張は、東アジアの近隣地域からは反日民族運動の抵抗にあい、欧米諸国からは新しいライバルの出現として警戒され、日本は東と西の中間に立って、国際的孤立化の危機にさらされた。

第一次世界大戦後、日本は孤立化を回避するため、欧米協調、とりわけアメリカとの協調を重視し、列国と軍縮をすすめ、対中国政策において、内政不干渉政策を実行した。国内においても、都市化と大衆化という社会的変化のなかで自由主義的傾向が拡大し、世界的なデモクラシーの風潮に歩調をあわせて、議会中心の政党政治が定着した。しかし、革新への歩みは、同時にさまざまな新しい対立をつくり出すことになった。

1 第一次世界大戦と日本の外交

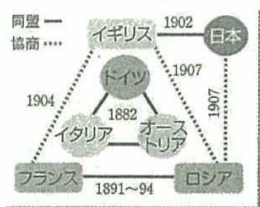
○ 世界情勢の急変

20世紀の初め、中国では孫文らを指導者に清朝打倒をめざす革命運動がすすめられ、1911年、武昌でおこった軍隊の反乱をきっかけに、革命の火の手が中国各地に広まった(辛亥革命)。1912年、南京を中心に孫文を臨時大総統とする中華民国が成立した。北京では軍閥の実力者袁世凱が宣統帝を退位させ、清朝を滅亡させるとともに、孫文をしりぞけてみずから大総統となり、政権を樹立した。

一方、日露戦争でロシアが日本にやぶれたことから、東アジアにおけるイギリスとロシアの対立はかえって緩和され、1907年に英露協商が成立し、先に結ばれた露仏同盟・英仏協商とともに三国協商が形成された。これに対し、1890年代から皇帝ヴィルヘルム2世のもとで積極的な世界政策をすすめていたドイツは、オーストリア・イタリアとの三国同盟を強化し、三国協商側との対立を深めた。

④

① 革命派は袁世凱政権によってきびしい弾圧を受け、翌1913年、再度の革命に失敗して、孫文は日本に亡命した。



第一次世界大戦前のおもな同盟・協商関係

⑤



サラエヴォ事件 オーストリアの帝位継承者フランツ＝フェルディナント暗殺の実行者プリンツィプが逮捕される場面。



東アジア・オセアニアにおけるドイツの権益図

多くの少数民族が住むバルカン半島は、民族紛争と大国の利害が複雑にからみあい、「ヨーロッパの火薬庫」とよばれていた^①。このようななかで、1914(大正3)年6月、ボスニアのサラエヴォでセルビア人によるオーストリア帝位継承者夫妻暗殺事件がおけると、同年7月にオーストリアがセルビアに宣戦布告した。8月にはロシア・フランス・イギリスがセルビア側に立ち、ドイツがオーストリア側に立ってそれぞれ参戦し、ここに第一次世界大戦がはじまった。

日英同盟を理由にイギリスから対独参戦を求められた日本政府(第2次大隈内閣)は、この大戦を東アジアにおける勢力拡大の好機と見て、1914年8月、ドイツに宣戦し、中国の山東省にあるドイツの軍事基地青島や赤道以北のドイツ領南洋諸島を占領した^②。

中国での権益拡大 第2次大隈内閣(加藤高明外相)は、中国の混乱に乗じて、1915(大正4)年1月、袁世凱政府に対し21カ条の要求を提出した(対華二十一カ条の要求)。これ

①とりわけバルカン半島では、スラヴ系民族の結集をはかるロシアの政策と、ゲルマン系民族の結束を強めようとするドイツ・オーストリアの政策が激しく対立した。

②その後、連合国側の要請により、日本は海軍の一艦隊を地中海に派遣し、海上輸送の護衛にあたるなど、ヨーロッパでも連合国側に協力した。

対華二十一カ条の要求

第一号…… 第二条 支那国政府ハ、独逸国カ山東省ニ関シテ有スル一切ノ権利・利益・讓与等ノ処分ニ付、日本国政府カ独逸国政府ト協定スヘキ一切ノ事項ヲ承認スヘキコトヲ約ス(中略)

第二号 日本国政府及支那国政府ハ支那国政府カ南滿州及東部内蒙古ニ於ケル日本国ノ優越ナル地位ヲ承認スルニヨリ、茲ニ左ノ條款ヲ締約セリ

第一条 兩締約国ハ、旅順、大連租借期限①、並ニ南滿州及安奉兩鉄道各期限ヲ何レモ更ニ九十九ケ年ツツ延長スヘキコトヲ約ス(中略)

第五号 一、中央政府ニ政治財政及軍事顧問トシテ有力ナル日本人ヲ備聘セシムルコト②

(「日本外交年表並主要文書」)

①日露戦争後のロシアおよび清国との条約により、旅順・大連の租借期限は一九二二(大正十一年)に満了となることになっていた。②中国側の反対により、日本はこの要求を保留とし、ワシントン会議で正式に撤回した。

6

あ

IMF 146,157
 IMF 8 条国 158
 会沢安 22
 アイゼンハウアー 150
 アイヌ 21,41
 青木周蔵 53,54
 赤煉瓦 83
 秋月の乱 42
 芥川龍之介 107
 アジア=アフリカ会議 151
 アジア新興工業地域経済
 群(A-NIES) 176
 アジア・太平洋経済協力
 関係会議(APEC) 176
 足尾銅山鉱毒事件 76
 足利尊氏 12
 足利義満 12
 芦田均 144
 ASEAN 153
 安部磯雄 75
 阿部信行 128
 阿部正弘 26
 アヘン戦争 24,26
 アメリカ教育使節団 140
 アラブ石油輸出国機構
 (OAUPEC) 162
 有沢広巳 144
 安重根 64
 安政五年の政変 31
 安政の大獄 31
 安政の五カ国条約 28
 安全保障理事会 145
 安定成長 164
 安保条約 149

い

慰安婦 133
 EEC 150
 井伊直弼 31
 家 50
 硫黄島 134
 イギリス 20,25,28
 池田勇人 154
 異国船打払令 22,25,26
 いざなぎ景気 158
 EC 150
 石井・ランシング協定 90
 石橋湛山 93,154
 板垣退助 40,44,46,57
 市川左團次(初代) 80
 市川團十郎(9代目) 80
 市川房枝 103
 一夫一婦制 50
 伊藤野枝 104
 伊藤博文 42,48,49,54,55,57,
 58,59,122
 伊東巳代治 49
 委任統治 95
 犬養毅 91,119,126
 井上馨 49,53
 井上毅 49
 井上準之助 113,120
 伊能忠敬 19
 岩倉使節団 40
 岩倉具視 33,40,46
 岩崎弥太郎 73

岩戸景気 158
 インフレーション(インフレ)
 68,113,143,163

う

ヴィッテ 62
 ウィルソン 94
 ヴィルヘルム 2 世 52,65
 植木枝盛 46
 ヴェルサイユ条約 95
 ヴェルサイユ体制 95,123
 宇垣一成 98
 内灘 152
 内村鑑三 61,77
 宇野宗佑 171
 浦賀 26
 ウラジヴォストーク 52
 ウルグアイ=ラウンド
 175

え

映画 108
 英仏協商 88
 英露協商 88
 A 級戦犯 137
 蝦夷地 21
 江戸 13,34
 江藤新平 42
 択捉島 21,27,149
 榎本武揚 41,48
 ABCD 包圍陣 130
 MSA 協定(日米相互防衛
 援助協定) 152
 エリツイン 169
 円 38
 援蔣ルート 129
 援助大国 164
 袁世凱 88,89
 円高 175
 円本 106

お

OAPEC 162
 OECD 158
 欧化政策 53
 欧州航路 72
 欧州復興援助計画 146
 王政復古のクーデタ 33
 汪兆銘 124
 黄熱病 107
 大川周明 104
 大久保利通 33,40,42,45
 大隈重信 42,46,53,57,92
 大坂 16
 大阪事件 54
 大阪紡績会社 69
 大新聞 83
 大杉栄 104
 大津事件 53
 大平正芳 156
 岡倉天心 80
 岡田啓介 122
 沖縄基地 155
 沖縄県 41
 沖縄返還 155
 沖縄返還協定 156
 沖縄本島上陸 134
 尾崎行雄 91
 オーストリア帝位継承者
 夫妻暗殺事件 89

織田信長 13
 ODA 175
 オートメーション化 160
 尾上菊五郎 80
 小淵恵三 174
 お雇い外国人 72
 オランダ 21,27,28
 オリンピック東京大会 159

か

海軍軍縮 98
 海軍軍縮会議 116
 海軍伝習所 28
 外国人裁判官 53
 海国兵談 22
 開国和親 40
 開拓使 41,46
 海部俊樹 171
 海防隠測 22
 カイロ宣言 134
 学園紛争 160
 革新倶楽部 99
 学制 39
 学制反対の一揆 39
 学童疎開 133
 学徒勤労動員 133
 学徒出陣 133
 核兵器開発競争 150
 核兵器拡散防止条約 150
 学問のすゝめ 39
 加工貿易 70
 貸本屋 17
 家臣 14
 臥薪嘗胆 56
 ガス 105
 ガス灯 38
 和宮 31,32
 過疎化・過密化 159
 華族 36,48
 華族令 48
 片岡健吉 45
 片山潜 74
 片山哲 144
 ガダルカナル島 133
 勝海舟 33
 学校令 78
 桂太郎 60,66,91
 加藤高明 89,98,99
 加藤友三郎 96,98
 加藤弘之 76
 過度経済力集中排除法 138
 かな文字 11
 金子堅太郎 49
 加波山事件 48
 歌舞伎 80
 鎌倉 12
 鎌倉幕府 12
 樺太 21,27,41
 樺太・千島交換条約 41
 グラ紡 70
 カリフォルニア 25
 家禄 14,37
 川上音二郎 80
 河上肇 107
 為替 16
 官位 15
 官営事業の払下げ 72
 官営八幡製鉄所 71
 環境庁 159
 韓国併合条約 64

漢城 54
 関税及び貿易に関する
 一般協定(GATT) 146,175
 関税自主権 28,52,55
 間接統治 136
 関東軍 65,115,117,118
 関東軍特種演習(関特演)
 130
 関東大震災 104
 漢文学 11
 カンボジア和平協定 169
 寛容と忍耐 154

き

生糸 28,69
 器械製糸 69
 企画院 126
 気候変動枠組条約第 3 回
 締約国会議 181
 岸信介 153,154
 技術革新 158
 寄生地主 74
 貴族院 50
 貴族身分 11
 北一輝 104
 北大西洋条約機構
 (NATO) 146
 基地 149
 基地反対運動 156
 切符制 127
 木戸孝允 33,40,42
 義兵運動 64
 基本的人権の尊重 139
 義務教育 74,78,140
 逆コース 152
 九カ国条約 98
 宮都 11
 教育委員会 140
 教育基本法 140
 教育に関する勅語(教育勅語)
 78
 供出制度 127
 行政改革 170
 強制連行 133
 協定関税 25
 京都 16
 京都議定書 181
 共同体 10
 教派神道 77
 清浦奎吾 99
 狂乱物価 163
 極東委員会 136
 極東国際軍事裁判所 137
 拳国一致内閣 119
 拒否権 145
 キリシタン 13
 キリスト教 12,13,38,77
 義和団 60
 金 16
 銀 16
 緊急勅令 49,113
 金玉均 54
 金権政治 100,163
 緊縮財政 113
 近世 13
 近代劇 80
 緊張緩和 157
 欽定憲法 49
 金・ドル交換停止 162
 金本位制 71

教科書画像データ作成仕様書

教科書の HTML データを作成する部分を 1 ページごとにスキャナーで読み取り、以下の仕様で画像ファイルを作成する。

- (1) ファイルフォーマットは、PNG (Portable Network Graphics) 形式とする。
- (2) スキャナー読み取り時の解像度は、160dpi 程度を目安とし、ルビ等の小さな文字が判読可能なこと。
- (3) 16 色 (4bit カラー) ファイルを原則とするが、カラー写真等が掲載されていて 16 色カラーでは色落ちしてしまうページは 256 色 (8bit カラー) を使用すること。
- (4) スキャニングする際は、各ページの裏面が写らないように工夫すること。
- (5) 画像は傾きのないようスキャニングすること。
- (6) ファイルのネーミングルールは教科書番号とページを用い、1 冊の教科書内でユニークな存在にする。

《例》 数学 I (教科書名) 数 I 002-901 (教科書番号) 100 ページの場合
suugakuI002901-100.png

なお、その他のページは、以下のとおりとする。

1～9 ページ … 001～009

10～99 ページ … 010～099

- (7) 教科書と教科書番号の対応は、別紙 4「教科書データ入力対象教科書一覧」のとおりとする。
- (8) ページが口絵、目次や索引の場合は、ページの代わりに次のネーミングルールを適用する。

《例》 suugakuI002901-K1.png ← 口絵の 1 ページ目

suugakuI002901-M1.png ← 目次の 1 ページ目

suugakuI002901-S1.png ← 索引の 1 ページ目

なお、口絵、目次、索引が 10 ページ以上あるとき、1～9 ページは以下のとおりに表すこととする。

suugakuI002901-K01.png ← 口絵の 1 ページ目

suugakuI002901-M01.png ← 目次の 1 ページ目

suugakuI002901-S01.png ← 索引の 1 ページ目

- (9) 画像ファイルの作成に関連して、HTML ファイルに情報を追加する。HTML ファイル内のページ構造体をあらわすタグ（¥口絵、¥目次、¥頁 nn、¥索引）の直後に、アンカリングタグを記述する。リンク先ファイル名は「格納パス+画像ファイル名」、リンクターゲットは「教科書番号」とする。

《例》

¥頁 100

```
<A HREF="/suugakuI002901/suugakuI002901-100.png" TARGET="suugakuI002901">
```

```
表示切替</A>
```

```
×××××ページ内容×××××
```

- (10) 各ページと画像ファイルのリンク関係の確認をする。上記(9)で情報を追加した教科書の HTML ファイルをブラウザで表示し、各ページの先頭にアンカリングで表示された「表示切替」というテキストをクリックし、該当するページ画像が表示されるかどうかを確認する。

以 上

教科書データ入力対象教科書一覧

別紙4

①納期: 令和8年8月7日(金)

番号	発行者名	教科	科目名	教科書番号	教科書名	ページ数
1	東京書籍株式会社	地理歴史	歴史総合	歴総002-901	歴史総合	214
2	東京書籍株式会社	地理歴史	歴史総合	歴総002-902	Read&Think 歴史総合	222
3	実教出版株式会社	地理歴史	歴史総合	歴総007-901	詳述歴史総合 新訂版	262
4	実教出版株式会社	地理歴史	歴史総合	歴総007-902	歴史総合 新訂版 むすびつく世界と日本	250
5	株式会社清水書院	地理歴史	歴史総合	歴総035-901	改訂版 私たちの歴史総合	166
6	株式会社帝国書院	地理歴史	歴史総合	歴総046-901	明解 歴史総合	246
7	株式会社山川出版社	地理歴史	歴史総合	歴総081-901	歴史総合 近代から現代へ 改訂版	254
8	株式会社山川出版社	地理歴史	歴史総合	歴総081-902	現代の歴史総合 みる・読みとく・考える 改訂版	262
9	株式会社山川出版社	地理歴史	歴史総合	歴総081-903	わたしたちの歴史 日本から世界へ 改訂版	182
10	株式会社第一学習社	地理歴史	歴史総合	歴総183-901	高等学校 改訂版 歴史総合	246
11	株式会社第一学習社	地理歴史	歴史総合	歴総183-902	高等学校 改訂版 新歴史総合 過去との対話、つなぐ未来	198
12	東京書籍株式会社	公民	公共	公共002-901	公共	242
13	教育図書株式会社	公民	公共	公共006-901	新訂版 高等学校 公共	206
14	実教出版株式会社	公民	公共	公共007-901	詳述公共 新訂版	326
15	実教出版株式会社	公民	公共	公共007-902	公共 新訂版 共につくる未来	259
16	株式会社清水書院	公民	公共	公共035-901	改訂版 高等学校 公共	246
17	株式会社清水書院	公民	公共	公共035-902	改訂版 私たちの公共	230
18	株式会社帝国書院	公民	公共	公共046-901	高校生の公共	246
19	数研出版株式会社	公民	公共	公共104-901	改訂版 公共	294
20	数研出版株式会社	公民	公共	公共104-902	改訂版 高等学校 公共 これからの社会について考える	246
21	株式会社第一学習社	公民	公共	公共183-901	高等学校 改訂版 公共	312
22	株式会社第一学習社	公民	公共	公共183-902	高等学校 改訂版 新公共	232
23	東京法令出版株式会社	公民	公共	公共190-901	公共 新訂版	238
24	教育図書株式会社	公民	政治・経済	政経006-901	政治・経済	190
小計						5,769

②納期: 令和8年12月18日(金)

番号	発行者名	教科	科目名	教科書番号	教科書名	ページ数
25	東京書籍株式会社	国語	現代の国語	現国002-901	新編現代の国語	230
26	東京書籍株式会社	国語	現代の国語	現国002-902	精選現代の国語	278
27	東京書籍株式会社	国語	現代の国語	現国002-903	現代の国語	326
28	株式会社三省堂	国語	現代の国語	現国015-901	精選 現代の国語 改訂版	282
29	株式会社三省堂	国語	現代の国語	現国015-902	新 現代の国語 改訂版	256
30	株式会社大修館書店	国語	現代の国語	現国050-901	現代の国語 改訂版	330
31	株式会社大修館書店	国語	現代の国語	現国050-902	新編 現代の国語 改訂版	234
32	数研出版株式会社	国語	現代の国語	現国104-901	改訂版 現代の国語	286
33	数研出版株式会社	国語	現代の国語	現国104-902	増補新版 現代の国語	342
34	数研出版株式会社	国語	現代の国語	現国104-903	改訂版 高等学校 現代の国語	286
35	数研出版株式会社	国語	現代の国語	現国104-904	改訂版 新編 現代の国語	270
36	株式会社明治書院	国語	現代の国語	現国117-901	新 精選 現代の国語	246
37	株式会社筑摩書房	国語	現代の国語	現国143-901	ちくま 現代の国語	288
38	株式会社筑摩書房	国語	現代の国語	現国143-902	現代の国語 改訂版	256
39	株式会社第一学習社	国語	現代の国語	現国183-901	高等学校 新訂現代の国語	328
40	株式会社第一学習社	国語	現代の国語	現国183-902	高等学校 改訂版 精選現代の国語	312
41	株式会社第一学習社	国語	現代の国語	現国183-903	高等学校 改訂版 標準現代の国語	238
42	株式会社桐原書店	国語	現代の国語	現国212-901	新 現代の国語	312
43	東京書籍株式会社	国語	言語文化	言文002-901	新編言語文化	310
44	東京書籍株式会社	国語	言語文化	言文002-902	精選言語文化	358
45	株式会社三省堂	国語	言語文化	言文015-901	精選 言語文化 改訂版	362
46	株式会社三省堂	国語	言語文化	言文015-902	新 言語文化 改訂版	305
47	株式会社大修館書店	国語	言語文化	言文050-901	言語文化 改訂版	386

番号	発行者名	教科	科目名	教科書番号	教科書名	ページ数
48	株式会社大修館書店	国語	言語文化	言文050-902	新編 言語文化 改訂版	334
49	数研出版株式会社	国語	言語文化	言文104-901	改訂版 言語文化	358
50	数研出版株式会社	国語	言語文化	言文104-902	改訂版 高等学校 言語文化	350
51	数研出版株式会社	国語	言語文化	言文104-903	改訂版 新編 言語文化	350
52	株式会社明治書院	国語	言語文化	言文117-901	新 精選 言語文化	370
53	株式会社筑摩書房	国語	言語文化	言文143-901	ちくま 言語文化	288
54	株式会社筑摩書房	国語	言語文化	言文143-902	言語文化 改訂版	320
55	株式会社第一学習社	国語	言語文化	言文183-901	高等学校 改訂版 精選言語文化	382
56	株式会社第一学習社	国語	言語文化	言文183-902	高等学校 改訂版 標準言語文化	342
57	株式会社桐原書店	国語	言語文化	言文212-901	探求 言語文化 改訂版	358
58	東京書籍株式会社	地理歴史	地理総合	地総002-901	地理総合	240
59	実教出版株式会社	地理歴史	地理総合	地総007-901	新選地理総合 welcome to geography	222
60	株式会社帝国書院	地理歴史	地理総合	地総046-901	高等学校 新地理総合	238
61	株式会社帝国書院	地理歴史	地理総合	地総046-902	高校生の地理総合	238
62	株式会社山川出版社	地理歴史	地理総合	地総081-901	地理総合 改訂版 世界に学び地域へつなぐ	262
63	株式会社山川出版社	地理歴史	地理総合	地総081-902	わたしたちの地理総合 改訂版	230
64	株式会社第一学習社	地理歴史	地理総合	地総183-901	高等学校 改訂版 地理総合 世界を学び、地域をつくる	238
65	東京書籍株式会社	数学	数学 I	数 I 002-901	改訂版 数学 I Advanced	234
66	東京書籍株式会社	数学	数学 I	数 I 002-902	改訂版 数学 I Standard	218
67	東京書籍株式会社	数学	数学 I	数 I 002-903	数学 I Select	210
68	東京書籍株式会社	数学	数学 I	数 I 002-904	改訂版 数学 I Essence	196
69	東京書籍株式会社	数学	数学 I	数 I 002-905	改訂版 新数学 I	170
70	東京書籍株式会社	数学	数学 I	数 I 002-906	改訂版 新数学 I 解答編	30
71	東京書籍株式会社	数学	数学 I	数 I 002-907	数学 I The 探究	225
72	実教出版株式会社	数学	数学 I	数 I 007-901	数学 I Progress 新訂版	222
73	実教出版株式会社	数学	数学 I	数 I 007-902	新編数学 I Flex	210
74	実教出版株式会社	数学	数学 I	数 I 007-903	高校数学 I 新訂版	204
75	株式会社新興出版社啓林館	数学	数学 I	数 I 061-901	アルファ数学 I	218
76	株式会社新興出版社啓林館	数学	数学 I	数 I 061-902	深進数学 I 改訂版	258
77	株式会社新興出版社啓林館	数学	数学 I	数 I 061-903	爽解数学 I	226
78	株式会社新興出版社啓林館	数学	数学 I	数 I 061-904	新編数学 I 改訂版	202
79	数研出版株式会社	数学	数学 I	数 I 104-901	改訂版 数学 I	254
80	数研出版株式会社	数学	数学 I	数 I 104-902	改訂版 NEXT 数学 I	270
81	数研出版株式会社	数学	数学 I	数 I 104-903	改訂版 高等学校 数学 I	234
82	数研出版株式会社	数学	数学 I	数 I 104-904	改訂版 新編 数学 I	222
83	数研出版株式会社	数学	数学 I	数 I 104-905	改訂版 最新 数学 I	218
84	数研出版株式会社	数学	数学 I	数 I 104-906	改訂版 新 高校の数学 I	204
85	株式会社第一学習社	数学	数学 I	数 I 183-901	よくわかる 新編数学 I	214
86	東京書籍株式会社	数学	数学A	数A002-901	改訂版 数学A Advanced	202
87	東京書籍株式会社	数学	数学A	数A002-902	改訂版 数学A Standard	178
88	東京書籍株式会社	数学	数学A	数A002-903	数学A Select	166
89	東京書籍株式会社	数学	数学A	数A002-904	改訂版 数学A Essence	144
90	東京書籍株式会社	数学	数学A	数A002-905	改訂版 新数学A	114
91	東京書籍株式会社	数学	数学A	数A002-906	改訂版 新数学A 解答編	22
92	東京書籍株式会社	数学	数学A	数A002-907	数学A The 探究	177
93	実教出版株式会社	数学	数学A	数A007-901	数学A Progress 新訂版	170
94	実教出版株式会社	数学	数学A	数A007-902	新編数学A Flex	174
95	実教出版株式会社	数学	数学A	数A007-903	高校数学A 新訂版	142
96	株式会社新興出版社啓林館	数学	数学A	数A061-901	アルファ数学A	177
97	株式会社新興出版社啓林館	数学	数学A	数A061-902	深進数学A 改訂版	194

番号	発行者名	教科	科目名	教科書番号	教科書名	ページ数
98	株式会社新興出版社啓林館	数学	数学A	数A061-903	爽解数学A	178
99	株式会社新興出版社啓林館	数学	数学A	数A061-904	新編数学A 改訂版	138
100	数研出版株式会社	数学	数学A	数A104-901	改訂版 数学A	214
101	数研出版株式会社	数学	数学A	数A104-902	改訂版 NEXT 数学A	222
102	数研出版株式会社	数学	数学A	数A104-903	改訂版 高等学校 数学A	198
103	数研出版株式会社	数学	数学A	数A104-904	改訂版 新編 数学A	186
104	数研出版株式会社	数学	数学A	数A104-905	改訂版 最新 数学A	166
105	数研出版株式会社	数学	数学A	数A104-906	改訂版 新 高校の数学A	138
106	株式会社第一学習社	数学	数学A	数A183-901	よくわかる 新編数学A	158
107	東京書籍株式会社	理科	科学と人間生活	科人002-901	改訂 科学と人間生活	228
108	実教出版株式会社	理科	科学と人間生活	科人007-901	科学と人間生活 新訂版	232
109	株式会社新興出版社啓林館	理科	科学と人間生活	科人061-901	高等学校 科学と人間生活 改訂版	215
110	数研出版株式会社	理科	科学と人間生活	科人104-901	改訂版 科学と人間生活	240
111	株式会社第一学習社	理科	科学と人間生活	科人183-901	高等学校 改訂 科学と人間生活	222
112	東京書籍株式会社	理科	物理基礎	物基002-901	改訂 物理基礎	290
113	東京書籍株式会社	理科	物理基礎	物基002-902	改訂 新編物理基礎	210
114	実教出版株式会社	理科	物理基礎	物基007-901	物理基礎 新訂版	278
115	実教出版株式会社	理科	物理基礎	物基007-902	高校物理基礎 新訂版	249
116	株式会社新興出版社啓林館	理科	物理基礎	物基061-901	高等学校 物理基礎 改訂版	300
117	株式会社新興出版社啓林館	理科	物理基礎	物基061-902	i 版 物理基礎	244
118	数研出版株式会社	理科	物理基礎	物基104-901	改訂版 物理基礎	324
119	数研出版株式会社	理科	物理基礎	物基104-902	改訂版 新編 物理基礎	236
120	株式会社第一学習社	理科	物理基礎	物基183-901	高等学校 改訂 物理基礎	302
121	株式会社第一学習社	理科	物理基礎	物基183-902	高等学校 改訂 新物理基礎	222
122	東京書籍株式会社	理科	化学基礎	化基002-901	改訂 化学基礎	242
123	東京書籍株式会社	理科	化学基礎	化基002-902	改訂 新編化学基礎	234
124	実教出版株式会社	理科	化学基礎	化基007-901	化学基礎 academia 新訂版	310
125	実教出版株式会社	理科	化学基礎	化基007-902	化学基礎 新訂版	234
126	実教出版株式会社	理科	化学基礎	化基007-903	高校化学基礎 visual	200
127	株式会社新興出版社啓林館	理科	化学基礎	化基061-901	高等学校 化学基礎 改訂版	280
128	株式会社新興出版社啓林館	理科	化学基礎	化基061-902	i 版 化学基礎 改訂版	228
129	数研出版株式会社	理科	化学基礎	化基104-901	改訂版 化学基礎	286
130	数研出版株式会社	理科	化学基礎	化基104-902	改訂版 高等学校 化学基礎	254
131	数研出版株式会社	理科	化学基礎	化基104-903	改訂版 新編 化学基礎	230
132	株式会社第一学習社	理科	化学基礎	化基183-901	高等学校 改訂 化学基礎	254
133	株式会社第一学習社	理科	化学基礎	化基183-902	高等学校 改訂 新化学基礎	206
134	東京書籍株式会社	理科	生物基礎	生基002-901	改訂 生物基礎	252
135	東京書籍株式会社	理科	生物基礎	生基002-902	改訂 新編生物基礎	204
136	実教出版株式会社	理科	生物基礎	生基007-901	生物基礎 新訂版	246
137	実教出版株式会社	理科	生物基礎	生基007-902	高校生物基礎 visual	220
138	株式会社新興出版社啓林館	理科	生物基礎	生基061-901	高等学校 生物基礎 改訂版	242
139	株式会社新興出版社啓林館	理科	生物基礎	生基061-902	i 版 生物基礎 改訂版	226
140	数研出版株式会社	理科	生物基礎	生基104-901	改訂版 生物基礎	286
141	数研出版株式会社	理科	生物基礎	生基104-902	改訂版 高等学校 生物基礎	286
142	数研出版株式会社	理科	生物基礎	生基104-903	改訂版 新編 生物基礎	228
143	株式会社第一学習社	理科	生物基礎	生基183-901	高等学校 改訂 生物基礎	258
144	株式会社第一学習社	理科	生物基礎	生基183-902	高等学校 改訂 新生物基礎	210
145	東京書籍株式会社	理科	地学基礎	地基002-901	改訂 地学基礎	210
146	実教出版株式会社	理科	地学基礎	地基007-901	地学基礎 新訂版	216
147	株式会社新興出版社啓林館	理科	地学基礎	地基061-901	高等学校 地学基礎 改訂版	262
148	数研出版株式会社	理科	地学基礎	地基104-901	改訂版 高等学校 地学基礎	274
149	株式会社第一学習社	理科	地学基礎	地基183-901	高等学校 改訂 地学基礎	222
150	東京書籍株式会社	外国語	英語コミュニケーション I	C I 002-901	All Aboard! English Communication I Revised	170
151	東京書籍株式会社	外国語	英語コミュニケーション I	C I 002-902	Power On English Communication I Revised	186

番号	発行者名	教科	科目名	教科書番号	教科書名	ページ数
152	東京書籍株式会社	外国語	英語コミュニケーション I	C I 002-903	BRIGHTEST English Communication I	210
153	東京書籍株式会社	外国語	英語コミュニケーション I	C I 002-904	ENRICH LEARNING English Communication I Revised	218
154	開隆堂出版株式会社	外国語	英語コミュニケーション I	C I 009-901	Revised Amity English Communication I	138
155	開隆堂出版株式会社	外国語	英語コミュニケーション I	C I 009-902	Bloom English Communication I	154
156	開隆堂出版株式会社	外国語	英語コミュニケーション I	C I 009-903	Stellar English Communication I	194
157	株式会社三省堂	外国語	英語コミュニケーション I	C I 015-901	CROWN English Communication I New Edition	210
158	株式会社三省堂	外国語	英語コミュニケーション I	C I 015-902	MY WAY English Communication I New Edition	176
159	株式会社三省堂	外国語	英語コミュニケーション I	C I 015-903	VISTA English Communication I New Edition	168
160	株式会社大修館書店	外国語	英語コミュニケーション I	C I 050-901	CROSSROADS ENGLISH COMMUNICATION I Revised	182
161	株式会社大修館書店	外国語	英語コミュニケーション I	C I 050-902	PANORAMA ENGLISH COMMUNICATION 1 Revised	182
162	株式会社新興出版社啓林館	外国語	英語コミュニケーション I	C I 061-901	Revised ELEMENT English Communication I	232
163	株式会社新興出版社啓林館	外国語	英語コミュニケーション I	C I 061-902	Revised LANDMARK English Communication I	208
164	株式会社新興出版社啓林館	外国語	英語コミュニケーション I	C I 061-903	Revised LANDMARK Fit English Communication I	205
165	数研出版株式会社	外国語	英語コミュニケーション I	C I 104-901	Revised BLUE MARBLE English Communication I	198
166	数研出版株式会社	外国語	英語コミュニケーション I	C I 104-902	Revised BIG DIPPER English Communication I	156
167	数研出版株式会社	外国語	英語コミュニケーション I	C I 104-903	Revised COMET English Communication I	165
168	株式会社文英堂	外国語	英語コミュニケーション I	C I 109-901	New Edition GROVE English Communication I	174
169	株式会社増進堂	外国語	英語コミュニケーション I	C I 177-901	FLEX ENGLISH COMMUNICATION I SECOND EDITION	198
170	株式会社第一学習社	外国語	英語コミュニケーション I	C I 183-901	CREATIVE English Communication I NEW EDITION	190
171	株式会社第一学習社	外国語	英語コミュニケーション I	C I 183-902	Vivid English Communication I NEW EDITION	182
172	株式会社桐原書店	外国語	英語コミュニケーション I	C I 212-901	Heartening English Communication I New Edition	200
173	株式会社いいずな書店	外国語	英語コミュニケーション I	C I 231-901	New Rays English Communication I Revised Edition	198
174	東京書籍株式会社	外国語	論理・表現 I	論 I 002-901	NEW FAVORITE English Logic and Expression I Revised	170
175	開隆堂出版株式会社	外国語	論理・表現 I	論 I 009-901	Revised Amity English Logic and Expression I	98
176	開隆堂出版株式会社	外国語	論理・表現 I	論 I 009-902	Revised Applause English Logic and Expression I	146
177	株式会社三省堂	外国語	論理・表現 I	論 I 015-901	CROWN Logic and Expression I New Edition	144
178	株式会社三省堂	外国語	論理・表現 I	論 I 015-902	MY WAY Logic and Expression I New Edition	170
179	株式会社大修館書店	外国語	論理・表現 I	論 I 050-901	Genius English Logic and Expression I Revised	158
180	株式会社新興出版社啓林館	外国語	論理・表現 I	論 I 061-901	Revised Vision Quest English Logic and Expression I Advanced	166
181	株式会社新興出版社啓林館	外国語	論理・表現 I	論 I 061-902	Revised Vision Quest English Logic and Expression I Standard	158
182	数研出版株式会社	外国語	論理・表現 I	論 I 104-901	Revised EARTHRISE English Logic and Expression I Advanced	156
183	数研出版株式会社	外国語	論理・表現 I	論 I 104-902	Revised EARTHRISE English Logic and Expression I Standard	156
184	数研出版株式会社	外国語	論理・表現 I	論 I 104-903	EARTHRISE English Logic and Expression I Essential	180
185	数研出版株式会社	外国語	論理・表現 I	論 I 104-904	Revised BIG DIPPER English Logic and Expression I	157
186	株式会社増進堂	外国語	論理・表現 I	論 I 177-901	MAINSTREAM English Logic and Expression I Second Edition	118
187	株式会社桐原書店	外国語	論理・表現 I	論 I 212-901	FACTBOOK English Logic and Expression I New Edition	200
188	株式会社いいずな書店	外国語	論理・表現 I	論 I 231-901	Harmony English Logic and Expression I New Edition	134
189	株式会社いいずな書店	外国語	論理・表現 I	論 I 231-902	be English Logic and Expression I Clear New Edition	158
190	株式会社いいずな書店	外国語	論理・表現 I	論 I 231-903	be English Logic and Expression I Smart New Edition	158
191	東京書籍株式会社	情報	情報 I	情 I 002-901	新編情報 I	202
192	東京書籍株式会社	情報	情報 I	情 I 002-902	情報 I Step Forward!	234
193	実教出版株式会社	情報	情報 I	情 I 007-901	高校情報 I 新訂版	216
194	実教出版株式会社	情報	情報 I	情 I 007-902	最新情報 I 新訂版	216
195	実教出版株式会社	情報	情報 I	情 I 007-903	情報 I Flex	200
196	実教出版株式会社	情報	情報 I	情 I 007-904	図説情報 I 新訂版	192
197	開隆堂出版株式会社	情報	情報 I	情 I 009-901	実践 情報 I	162
198	株式会社大修館書店	情報	情報 I	情 I 050-901	高等学校情報 I	194
199	数研出版株式会社	情報	情報 I	情 I 104-901	改訂版 高等学校 情報 I	226
200	数研出版株式会社	情報	情報 I	情 I 104-902	改訂版 情報 I Next	206
201	日本文教出版株式会社	情報	情報 I	情 I 116-901	情報 I	222

番号	発行者名	教科	科目名	教科書番号	教科書名	ページ数
202	日本文教出版株式会社	情報	情報 I	情 I 116-902	情報 I ADVANCED	238
203	株式会社第一学習社	情報	情報 I	情 I 183-901	高等学校 改訂版 情報 I	190
204	株式会社新興出版社啓林館	理数	理数探究基礎	理数061-901	理数探究基礎 未来に向かって 改訂版	146
小計						40,395

注) ページ数は、「高等学校用教科書目録(令和8年度使用)」(令和7年4月文部科学省)による。

計 204 冊 46,164 ページ